

陸 普 通 牒

第七百五十九號

副官ヨリ、各師團參謀長、朝鮮駐劄軍參謀長、

臺灣總督府及關東都督府陸軍參謀長、東京

大阪兩砲兵工廠提理、千住製絨所長、陸軍

兵器本廠長、陸軍技術審査部長、陸軍被

服本廠長、陸軍糧秣本廠長、陸軍衛生材料

廠長、陸軍火藥研究所長(大阪官街)

本月十九日官報登載農商務省訓令

第十六號ニ依リ別紙ノ通農商務省

高工局長ヨリ依頼有之候條常時拾

五人以上職工使用ノ向ハ本省ニ於

ヶ九取纏メノ都合モ有之候ニ付毎
 年三月念日迄ニ通報相成度候也
 ・進テ常時使用職上数拾五人以下ナレキ其
 昔通報相成度申添候

陸軍省陸軍部第三七八六號

十月七日

第一二八五號

十月二十日



一三三五

芳吉孫

高才一之九二八號

大正六年十月十九日

豊高孫必高工長 園

年

陸軍少副友殿

本年十月本營訓令才十六號より工場監督
 の状況に実之報告方各地方廠に對し訓令を
 成り要事應承後、工場に付テハ該訓令附
 表亦左記を奉、予頃右訓令に準じ毎年五月
 二十一日迄ハ、各廠に取纏ノ通報を成務課
 次第に依款を也
 是等経束に承後工場、於テハ職工員係

實に毎月通致方規居る事不々、向無減
、義、了、事、成、至、有、念、中、倍、下、也

記

- 一 通用工場敷調 (若方路必訓令身十六号身三号標式甲)
- 二 通用工場、於々、工敷調 (全身四号標式甲)
- 三 工場災害調 (全身八号標式)
- 四 疾病負傷調 (全身九号標式甲、乙)
- 五 扶助及帰郷旅費調 (全身十号標式甲、乙、丙)

疾病敷別表
而傷敷別表
及付書口敷表

扶助金額及帰郷旅費表
扶助別表

扶助受給心算表

工場監督状況一覽表

工場名	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	計
東京砲兵工廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
陸軍火藥研究所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大阪砲兵工廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千住製鐵所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
陸軍兵器本廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
陸軍技術審査部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同機服本廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大阪機服工廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
廣島被服工廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
陸軍機服本廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甲西機服工廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大阪機服工廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
陸軍衛生材料廠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

大正七年

陸軍省 第二八五 六一七

四月十日

東京砲兵工廠 發甲第一四〇號

工場監督ノ狀況ニ関スル調書送附ノ件

大正七年四月九日

東京砲兵工廠提理宮田太郎

陸軍省副官和田亀治殿

東京砲兵工廠提理 印

大正六年十一月陸普第三七八六號通牒ニ基キ當廠並ニ陸軍火藥研究所ニ對スル工場監督ノ狀況ニ関スル調書別紙ノ通及送附候也



統四月十日

陸軍

機 械 製 造 業

(第八號様式)

工場火害調

業種
別
年
齢
車
由
別

運轉中ノ機械及動力傳導装置ニ因ルモ
又索調子ノ調子ノモ
ル因ニ子轉ノモ
ル因ニ輪軸ノモ
ル因ニ軸車ノモ
他ノ其機鋸ニ因ルモ
他ノ其
ノモル因ニ具ニ
ル因ニ墮物熱高ノモ
気電他ノ其電
ノモル因ニ
カ又落座墮物
ノモル因ニ米袋
ニ落座ノ折高
ノモル因
又性大發作發爆
ニ品料性大引
ノモル因
毒ノ又藥劇毒
ノモル因ニ物劇
因ニ斯瓦害有
ノモル
建属附及工場
炎火ノ物設
建属附及工場
壊損ノ物設
裂破ノ罐汽
他ノ其
計 合

大正六年
自十一月
至十二月

東京砲兵工廠

計		傷 輕			傷 重			七			死		
輕	重	死	二十歲以上	二十歲未滿	十五歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿	十五歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿	十五歲以上	十五歲未滿	
傷	傷	亡	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	
一					一								
一													
一													
日					三								
日					二								
一					一								
三	二				一	二				二			
二	一				二					一			
九	一				六	三				一			
二六	四				一六	一〇				四			

發		業 造 製 品 屬												業 種 別		年 齡		事 由					
七 死		計			傷 輕			傷 重			別 男		別 女		別 男		別 女						
二十歲以上	二十歲未滿	輕 傷	重 傷	死 亡	二十歲以上	二十歲未滿	二十歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿	二十歲以上	二十歲未滿				
女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
																				因=機動原 ノモル	運轉中、機		
			一																		又、索調、調 二車、調、ハ ノモル	機	
																						ル因=子轉 ノモ	及動力傳導裝置
																						ル因=輪齒 ノモ	置
																						ル因=動車 ノモ	置
																						他ノ其機、鋸 モル因=物、	置
																						他ノ其	置
																						ノモル因=具工	
																						ル因=體物熱高 ノモ	
																						免電、他ノ其電 ノモル因=	
																						ハ又、落壁、墮物 ノモル因=未定	
																						=落壁、所高 ノモル因	
																						又、煤、煤、煤、煤 =燃料、性、火、引、ハ ノモル因	
																						毒ハ又、劇、毒 ノモル因=物、劇	
																						因=掃、毛、害、有 ノモル	
																						建、属、所、及、塔、工 災、火、ノ、物、設	
																						建、属、所、及、塔、工 墮、損、ノ、物、設	
																						裂、破、ノ、罐、汽	
																						他ノ其	
																						計 合	

藥 製								業 造 製 物 火													
傷 重				亡				計				傷 輕				傷 重					
二十歲以上		十五歲以上		二十歲以上		十五歲以上		輕 傷		重 傷		死 亡		二十歲以上		十五歲以上		二十歲以上		十五歲以上	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
										一	一							一	一		
										二	一			一	一			一			
										二	一							二			
										二	二			二				二			
										二	四			四	二			二	四		
										五	一	五		五				一	五		
										一	一	四	一	四	一	一	三	一	二	二	
										七	五			六	一			四	一		
										一	四			一				四			
										二	五			二	三	二		二			
										二	八	一	六	二	三	五		一	五	一	
										三	八	六	五	一	七	六	二	三	一	四	

製 革 皮										業										業 種 別 年 齢 別 事 由 別	
傷 重					死 亡					計					傷 輕						
二十歲以上		十五歲以上		十五歲未滿	二十歲以上		十五歲以上		十五歲未滿	輕 傷		重 傷		死 亡	二十歲以上		十五歲以上		十五歲未滿		
女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女		男
																					因=機動車ノモル
																					又=自動車ノモル
																					ル因=子機ノモ
																					ル因=輪齒ノモ
																					ル因=軸車ノモ
																					他ノ其機銘ノモ
																					他ノ其
																					ノモル因=夏工
																					因=雜物熱高ノモル
																					電他ノ其擊電ノモル因=氣
																					又落墜雜物ノモル因=未認
																					落墜ノ所高ノモル因
																					煙火器住居煤油料性火引ハノモル因
																					機機ノ其機銘ノモ
																					因=新瓦等ノモ
																					建屋所及塔ノ火ノ物故
																					建屋所及塔ノ火ノ物故
																					裂破ノ罐汽
																					他ノ其
																					計 合

	合計						業 業 品													
	輕		重		死		計		傷		輕		傷		輕					
	傷		傷		亡		傷		傷		亡		二十歲以上		二十歲未滿		十五歲以上		十五歲未滿	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
		二			二															
	一	八		一	三		一													
		一																		
		一			三															
	一	一			三															
		二			三			三		一				二						
	三	三		二	三		一													
	一	四			三			八	三					七	五	一				
		三			二															
		一			一															
	一	三			二															
		二			三															
		一			四															
	五	三			四															
		一																		
		一																		
		一																		
	一	七			九		二		一		一			一						
	三	五			三		四	八	七		二			七	七	一				

(第九號様式) 疾病負傷調

(甲) 病傷類別表

合計	業製皮革			業製藥			業製發火物			業製金屬品			業製器具			業製船舶車			業製機械			業製其他			病傷類別	
	計	勤通		計	勤通		計	勤通		計	勤通		計	勤通		計	勤通		計	勤通		計	勤通			
		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上	十五歲以上		二十歲以上
12	11	8	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	傳染性病	
4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	傳染性病	
26	25	1	1	4	4	1	1	1	1	19	18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	肺結核	
5	4	1	1	1	1	1	1	1	1	10	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	肺結核	
18	18	1	1	2	2	1	1	1	1	10	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	肺結核	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	肺結核	
7	7	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	肺結核	
457	377	62	11	9	2	1	1	41	39	2	15	10	2	324	327	41	46	37	9	21	15	6	1	1	毒氣	
40	37	3	3	3	3	1	1	9	8	1	1	1	1	37	37	3	1	1	1	1	1	1	1	1	毒氣	
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	毒氣	
12	11	1	1	7	7	1	1	1	1	22	22	1	1	8	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	寄生蟲	
17	17	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	寄生蟲
16	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	寄生蟲
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	寄生蟲
36	34	20	3	3	2	2	2	42	37	5	11	10	1	223	214	9	17	14	5	11	9	2	1	1	1	出血
61	59	3	3	3	3	3	3	5	5	1	1	1	1	50	48	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	出血
17	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
8	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
36	32	4	4	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	20	18	2	8	8	1	1	1	1	1	1	1	出血
16	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
15	13	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
15	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	7	1	6	6	1	1	1	1	1	1	1	出血
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
20	21	1	1	6	6	1	1	1	1	1	1	1	1	13	11	2	3	3	1	1	1	1	1	1	1	出血
18	18	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	11	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
27	27	1	1	6	6	1	1	1	1	1	1	1	1	10	10	1	5	5	1	1	1	1	1	1	1	出血
4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
117	96	21	2	10	9	1	1	2	1	84	72	11	1	12	6	7	5	4	1	1	1	1	1	1	1	出血
18	16	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
275	267	8	5	30	27	3	1	11	10	1	1	1	1	173	177	16	46	41	5	5	5	1	1	1	1	出血
82	74	8	6	16	13	3	1	1	1	60	57	3	1	78	72	6	9	9	1	1	1	1	1	1	1	出血
25	27	2	2	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1	10	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
13	12	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
670	473	197	8	7	1	1	1	72	68	4	14	14	1	225	225	20	106	76	10	23	17	6	1	1	1	出血
100	87	13	5	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
13	13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
5	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
297	247	50	4	1	1	1	1	41	37	4	10	10	1	171	167	22	21	20	1	13	10	3	1	1	1	出血
67	61	6	3	1	1	1	1	16	13	3	1	1	1	37	35	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
24	23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
17	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
45	42	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
42	37	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
17	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
84	76	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	54	50	4	16	14	2	2	2	1	1	1	1	出血
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
62	59	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
17	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
11	11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
10	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
6	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
52	54	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	37	35	2	9	9	1	1	1	1	1	1	1	出血
7	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	出血
663	507	156	10	10	1	1	1	84	71	13	13	13	2	320	300	20	88	80	8	30	20	10	1	1	1	出血

創傷	其他		中毒		其他		ロイマケス		關節炎		皮膚病		皮膚傳染性		其他		子宮病		腎臟炎		泌尿病		其他		
	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
四一	五三	五	四五		一〇	九	一四	五一	二	九	一七	七七		一	三四	二八		一〇	二	一六	四五	二一	三		
	一																								
	二	二	一一				一五	九		二	四	五		五	四	一三		六		四	一〇	一	三	九	七
	一	二	二					三				二			二	三	四		一五		一	一〇	二	一〇	二
八四六	二〇一四	五〇	六〇〇		一九九	二一七	一九八	四〇七	二四	二八二	二一五	一三〇	二二	一六九	七六八	八二二		一五	三三四	九四	二〇五	七九五	一〇	二九八	五
二〇六	三二九	一〇〇〇	一三三三		三三二七	二二七	二二〇	二九七	二二〇	三三三	二六五	一六九	一七三	一四一	二二五	二九七		七五〇	三三四	四七〇	二二八	一七三	一〇	一〇	八
	一																		六七			六七	一	一五九	二七
	一〇〇																		三三三			七〇	二七	二七	一
	二九	一三三	四六四			二五	二九	四〇	一〇三	一七五	二二七			二五一	八三	六一〇		三八九		二〇	五五	二〇	二〇	六	九
	一九五	六六五	四二一八			二五〇	二九六	四四四	五五〇	四三	四四〇			四六三	二〇五七	四六九		六四八		五〇二五	五八	五五	六二	五	二
四六九	六四五	一八三	一〇六四		一一七	二〇五	七〇五	一五〇四	二四	三八五	一五〇	五二		四〇〇	八五二	一四四二		七九〇		九四	一四〇六	二〇	二〇	三	一
二四四	二九九	六六一	一九〇〇		二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二二	五五〇	一八五	一七		二二五	二二八	五五		七五〇		四七〇	二〇	二〇	二〇	二〇	一

病傷類 別	負傷		骨折		脱臼		其他		合計	比 例	患者千ニ對スル 活癩者	患者千ニ對スル 死者	死者千ニ對スル 未 産者	未 發病又ハ負傷ノ日ヨリ結末ニ至ル期間	休業 日 數	總 日 數	總 日 數	平均 日 數	總 日 數	平均 日 數						
	火傷	腐蝕傷	骨折	脱臼	其他	勤通	勤通	勤通																		
	勤通	勤通	勤通	勤通	勤通	女	男	女													男	女	男	女	男	女
治癒者	47	1							17	男	752	36		結 末	總 日 數	平均 日 數	總 日 數	平均 日 數	總 日 數	平均 日 數						
	1	0							1		115	4									211	2	115	2	211	2
	0	0							0		177	9									177	9	177	9	177	9
治癒者	0	0							0	女	683	20		結 末	總 日 數	平均 日 數	總 日 數	平均 日 數	總 日 數	平均 日 數						
	0	0							0		11	8									22	2	11	8	22	2
	0	0							0		251	2									251	2	251	2	251	2
治癒者	0	0							0	計	741	59		結 末	總 日 數	平均 日 數	總 日 數	平均 日 數	總 日 數	平均 日 數						
	0	0							0		126	12									138	12	126	12	138	12
	0	0							0		188	64									188	64	188	64	188	64

業種別	治癒者		亡者	未治癒者	傷者	疾病者	未治癒者	合計
	男	女						
機械製造業	19	2	0	0	4	1	19	21
船舶製造業	47	7	0	0	3	4	48	55
器具製造業	66	6	4	0	5	3	71	77
金屬品製造業	24	4	0	0	1	1	25	29
發火物製造業	49	3	0	0	7	2	52	59
製藥業	2	2	0	0	0	1	2	4
皮革製造業	3	4	0	0	2	1	7	10
合計	245	22	4	0	21	11	263	284

(第十號様式) 扶助及歸郷旅費調
 (甲) 扶助ヲ受ケタル職工數表

大正六年 十一月
 至十二月

東京砲兵工廠

業種別	工 業 区		施 療 区		休 業 区		傷 害 区		遺 族 区		藥 祭 区		依 託 区		歸 郷 区		合 計		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
機械製造業	197	1,917.7	1	26.2	42	2,175.5												346	3,239.2
船舶製造業	499	4,344.5	1	1.9	177	3,331.8	10	3,377.0										687	6,755.3
器具製造業	2,044	3,599.9	52	2,649.9	497	3,337.3	39	3,581.0	4	3,544.0	4	3,600.0						2,940	6,877.9
金属品製造業	257	2,833.3	2	2.9	19	1,599.0	1	3.0										279	4,438.2
灯火物製造業	596	7,333.3	48	3,385.5	206	4,733.3	12	1,518.0										859	14,744.3
製薬業	28	4,170.0	2	2,950.0	6	3,890.0												34	11,050.0
皮革製造業	47	6,650.0	1	3,700.0	25	6,485.0												73	16,835.0
合 計	6,256	68,190.0	107	4,480.0	794	37,590.0	61	37,800.0	5	3,330.0	5	3,500.0						6,111	110,090.0

(丙) 扶助金額及歸郷旅費表

東京砲兵工廠

備考	總計	保存性試験		化学的試験		理學的試験		工業種類別 區分 別	(甲)常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル (工場法第一條第一項第一号該当)工場數
		有	無	有	無	有	無		
本表工業種類別ニ依ル各工場ノ人負ハ一〇乃至一二人ナルモ合計ニ於テ三十人以上ニ達スヘキモノトス								職工十五人以上三十人未満ノ工場	
		三		一		一		職工三十人以上五十人未満ノ工場	
		三		一		一		合計	

適用工場數調

大正六年三月五日現在

陸軍化學研究所



總計	保存性試験		公衆類(作)的試験		理學的試験		業種別	等級別	年別	性別	職工三十人以上五十人未満ノ工場	職工五十人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工數
	寄指	通勤	寄指	通勤	寄指	通勤						
							十歳以上					
							十二歳以上					
							十五歳以上					
	四		二			二	二十歳以上					
	二九		八		一	一	計					
	三三		一〇		一一	一一						
	三三		一〇		一一	一一						
	三三		一〇		一一	一一						合計

適用工場ニ於ケル職工數調

大正六年十月三十一日調

陸軍火藥研究所

合計		火災類 理學的試驗										工業 種別		事由別
		計		傷輕		傷重		死亡		別件	別數			
		輕傷男	重傷男	輕傷男	重傷男	輕傷男	重傷男	輕傷男	重傷男					
1												1	工員因	
1												1	合計	

工場災害調

大正六年三月三十一日現在

陸軍火災研究所

一、疾病負傷調 (第九号様式甲乙)

當火藥研究所ハ五十人以下九府調査提出ヲナサス

二、杖助及歸郷旅費調 (第十号様式甲乙丙)

本調書ハ當火藥研究所ニ於テ該當スルモノナキニ付提出セズ

陸軍火藥研究所印

火 發		小 計	造 製 器 兵		工 業 種 別		區 分 別 職 工 百 人 以 上 三 百 人 未 滿 三 場 職 工 百 人 以 上 三 百 人 未 滿 三 場 職 工 五 百 人 以 上 工 場 於 此 職 工 數
京 東			廠 本		局 部		
火 身 製 造 所	銃 砲 製 造 所		蓄 意 製 造 所	本 廠	通 年	年 齡	
				未 滿 十 歲	十 歲 以 上	未 滿 十 歲	十 歲 以 上
						男	
						女	
						計	
						男	
						女	
						計	
九〇五三	三三〇五	六九八五	二四〇三	四七〇九	未滿十歲	男	
一〇六九	三三三〇	二四九九	三三九	一三九〇	十歲以上	女	
一六八一	三三五六	一〇三六七	一七四八	六六一九	計	合計	

適用工場に於て職工數調

大正六年十月三十一日現在

備考

一 通勤ノミニテ寄附合ナシ
 二十五歳未満ノ職工ナシ
 三百人未満ノ工場ナシ

總計	小計	造 築 物		
		廠 工 夫		
		煤炭採掘所	金属採掘所	鑛山採掘所
		,	,	,
三三二	三三二		三三二	
二四	二四		二四	
二九八			二九八	
九三三	三三三	六四八		一〇五二
五五五	三三三	二九九		四二〇
九一	九一			六二六
七〇六		六四六		六二六
一七三七	七〇七	六四六	二九八	六二六

1285

1284

原書類、左記同附中

老 第二八五號 共一六
甲 第一七八號

四月八日

工場監督狀況ニ関スル件通牒
大正六年四月五日

田亀治殿

関スル件ニ付大正六年十一月

慶右者別表ノ通有之候間及送付候也
八六號ヲ以テ通牒相成候

大阪
共蔵
理之

三三五
七二八

1284 1285

老 第一八五號 共一六

四月八日

甲第一七八號

工場監督狀況ニ関スル件通牒

大正七年四月五日

陸軍省副官和田亀治殿

工場監督狀況ニ関スル件ニ付大正六年十一月七日陸普第^{三七八六號}ヲ以テ通牒相成候
度右者別表ノ通^ニ有之候間及送付候也

大阪府 共 理 火 蔵 提

七二八 三三五

		適要工場教調			
				大正 年 月 日至 日 現在	
		(甲) 常時 5 人以上ノ職工ヲ使用スル (職工) 工場教			
工業種別		區分			
大阪本廠		職工 500 人以上ノ工場		職工 5 人以上 500 人未滿ノ工場	
宇治火薬製造所(火薬)		—			—
小倉兵器製造所		—			
名古屋兵器製造所		—			
計		四			一

通要工場ニ於ケル職工數調

大正六年十月三十一日現在

(甲) 常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工數

計	小倉兵器製造所	宇治兵器製造所	宇治火薬製造所	大坂本廠		業種別		区分別	
				兵器製造	雷汞(發物)製造	業種別		区分別	
						男	女	職工五十人以上以下ノ工場	職工五百人以上ノ工場
一				一		十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿	職工五十人以上以下ノ工場	職工五百人以上ノ工場
八〇				八〇		十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿		
六				六		十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿		
二、三三四	一八六	二九〇	一五五			十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿	職工五十人以上以下ノ工場	職工五百人以上ノ工場
一四、五〇七	四四〇	八五二	二、一四五			十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿		
一九二	一五	五四	一六			十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿		
一、五六二	二八	一六四	二八〇			十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿		
一八、六八二	六六九	一、三六〇	一、五九六			十五歳以上 二十歳以上 未滿	十五歳以上 二十歳以上 未滿		
計				八七					一四、九七〇

備考

一、十五歳未満職工使役セズ
二、宿舎ノ設備ナシ

合計		銃火物製造		兵器製造		工業種類別		負傷	疾病	合計
女	男	女	男	女	男	男	女			
五三	一三七四	一八	二三一	三五	一〇四三	治愈者				
	五				五	死亡者				
						未詳者				
	一〇		五		五	未詳者 年録別 人別				
二	二〇	一	五	一	一五	治愈者				
						死亡者				
						未詳者				
						未詳者 年録別 人別				
五五	一三九四	一九	二三六	三六	一〇五八	治愈者				
	五				五	死亡者				
						未詳者				
	一〇		五		五	未詳者 年録別 人別				

甲 扶助 及 歸郷 旅費 調
大正 六年 至 十二 月
大阪 砲兵 工廠



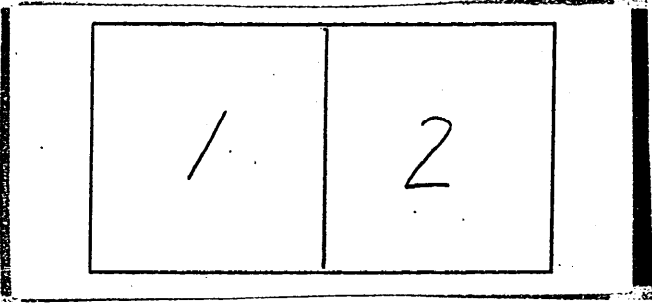

大阪 砲兵 工廠
大正 六年 至 十二 月
扶助 及 歸郷 旅費 調
調査 報告 書

合計		銃火物製造		兵器製造		工業種別	
						男	女
三五	五九三	一五	一〇〇	二〇	四九三	未滿一週間	
一四	六〇六	四	一二九	一〇	四七七	一週間に一ヶ月未満	
四	一〇三		一〇	四	九三	一ヶ月以上三ヶ月未満	
一	六		二	一	四	三ヶ月以上六ヶ月未満	
	二				二	六ヶ月以上一年未満	
						一年以上二年未満	
						二年以上三年未満	
						三年以上	
五四	一三一〇	一九	二四一	三五	一〇六九	合計	

乙扶助期間表
大坂砲兵工廠
大正六年自十一月

事務
印
大坂

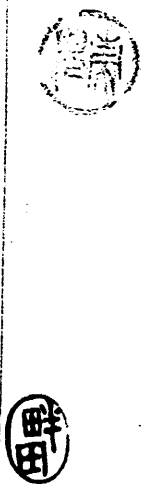
分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年 2月 10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

合計	業種別		工区	
	漢物製造業	兵器製造業	種別	別
13239	351	12888	枚	施療
三〇六九二	一三四三	二八二六九	金額	
203	9	194	枚	療養費
一七六六〇	九六七	八〇六〇	金額	
1090	50	1040	枚	扶休
三三三九	四九六	三五四七	金額	助業
48	3	45	枚	扶傷
三七五五	二三〇	三三二五	金額	助科
3		3	枚	扶貴
二六〇〇		二六〇〇	金額	助族
4		4	枚	葬祭科
六〇〇〇		六〇〇〇	金額	
"		"	枚	科
"		"	金額	
"		"	枚	扶
"		"	金額	
"		"	枚	工
"		"	金額	
"		"	枚	女
"		"	金額	
"		"	枚	子
"		"	金額	
12587	413	1476	枚	合計
九六九三二	五七三七八	九一九六五	金額	

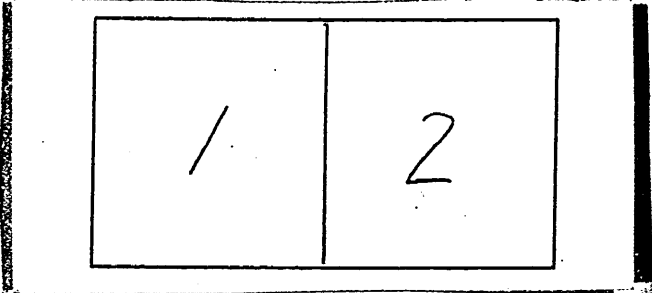

(丙) 扶助金額 帰郷旅費表

大塚砲臺



1292

分割撮影ターゲット

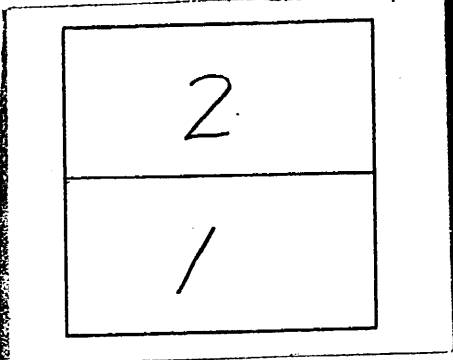

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5 年 2 月 10 日</p> <p>主務者又は</p> <p>撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

(乙) 病傷類別結末治癒及休業日數表

Table with multiple columns for injury types (e.g., 傳染性, 皮膚, 消化, 呼吸, 血液, 五官, 神經, 全身), gender (男/女), and outcomes (治癒, 死亡, 未治, 休業日數). Includes a '合計' (Total) column on the far left.



分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年2月10日</p> <p>主務者又は</p> <p>撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

工場災害調査 大阪砲兵工廠 大正六年

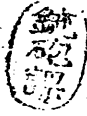
自一月 至十二月

1296

人 發		造 製 器 兵														別 類 種 業 工		別 分 區 年		別 齡 年		別 男 女		別 數		事 由		
		計				傷 輕		傷 重		亡 死																		
重	七 死	輕 傷		重 傷		死 亡		二十歲以上		二十歲未滿		二十歲以上		二十歲未滿		二十歲以上		二十歲未滿		二十歲以上		二十歲未滿						
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
				三	四					三	二													三	四	運轉中ノ機械及動力傳導装置ニ因ルモ		
				三	二					二	九													一	三	ノモル因ニ機動原 帶調ハ又索詞帶調 ノモル因ニ車		
				一	〇					八	五													一	九	ノモル因ニ子轉		
										一	四														一	六	ノモル因ニ輪齒	
										二	七														四	二	ノモル因ニ軸車	
										一	〇														一	三	物刃他ノ其機鋸 ノモル因ニ	
										一	五														一	七	他ノ其	
										二	八															二	〇	ノモル因ニ具工
											八															四	三	ノモル因ニ體物熱高
											一															二	二	因ニ氣電他ノ其擊電 ノモル
										一	〇															二	三	ニ來飛ハ又落墜體物 ノモル因
										六	二															三	八	ノモル因ニ落墜リヲ所高
										五	九															二	一	火列ハ又性火機性發爆 ノモル因ニ品料性
										三	七															二	三	因ニ物劇毒ハ又藥劇毒 ノモル
																										二	二	ノモル因ニ斯瓦害有
																												物設建屬附及場工 災火ノ
																										三	三	物設建屬附及場工 壞損ノ
																										一	一	裂 破ノ 罐 汽
																										一	五	他ノ其
																										九	七	計 合

1298

1297



原書類 左記同前中



第一八三

志第一八五

二二

工務部

野

綴第二二八

七三三
七三三
七三三

工場監督狀況ニ關スル件通牒

大正七年三月三十日

千住製鐵所長心得河内曉

陸軍省副官和田亀治殿

客年十二月七日陸晉第三七八六號通牒農
商務省商工局長依頼ニ係ル工場監督狀
況ニ關スル調書左記ノ通ニ付及送附候也

左記

- 一、適用工場數調（第三號様式）
- 二、適用工場ニ於テ職工數調（第四號様式）
- 三、工場災害調（第八號様式）

1298

1297

四、疾病負傷調
五、歸郷旅費調
(右)

(第九號様式 甲乙)
(第十號様式 甲乙丙)

三 二

織		死				七		業工		事	由	別
		二十歳以上		十五歳以上		二十歳未満		十五歳未満				
男	女	男	女	男	女	男	女	別	件	別	年	區
								三	原動機	運轉		
									ノモル因=子轉	中ノ機械及動力		
								三	ノモル因=輪齒	裝置		
								一三	ノモル因=軸車	及動力		
									ノモル因=物刃他其機鋸	ノモル		
									他ノ其			
								二	ノモル因=具工			
									ノモル因=体物熱高			
									ノモル因=氣電他其擊電			
								六	ノモル因=來飛ハ又落墜体物			
								四	ノモル因=落墜リヨ所高			
									=品料性火引ハ又性火發性發爆ノモル因			
									ノモル因=物劇毒ハ又藥劇毒			
									ノモル因=斯瓦害有			
									災火ノ物設建層附及場工			
									壞損ノ物設建層附及場工			
									裂破ノ罐汽			
								元	他ノ其			
								七五	計合			

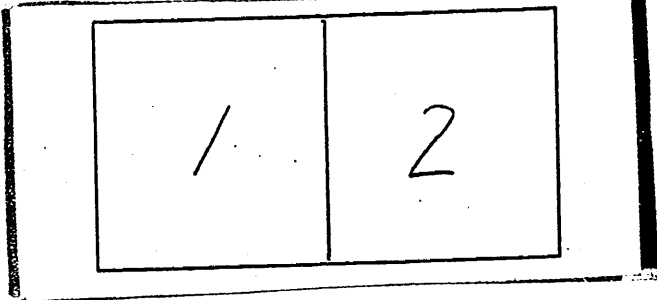

工場災害調

大正六年
自十一月
至十二月



考 備	合 計		業 物																
			計						傷 輕				傷 重						
			輕 傷	重 傷	死 亡	輕 傷	重 傷	死 亡	二十 歲以 上	二十 歲未 滿	十五 歲以 上	十五 歲未 滿	二十 歲以 上	二十 歲未 滿	十五 歲以 上	十五 歲未 滿			
			女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
		一					二	一									一	一	一
		二					二	一									一		
		八	五				八	五									七	五	一
		一	一				一	一									一	一	一
		二	四	一			二	四	一								二	三	一
		六					六										再	三	
		四					四										四		
		四	一	二			四	一	二								二	一	一
		二	四				二	四									二	三	六
		六	五	四			六	五	四								一	九	二

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを証明する</p> <p>5年2月10日</p> <p>主務者又は</p> <p>撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

疾病負傷調

(甲) 病傷類別表

備考	合計			織物業			業種別		年齢別		性別		傷類		
	勤通			勤通			勤通		勤通		勤通		勤通		
	計	二十歳以上	十五歳以上 二十歳未満	十五歳未満	計	二十歳以上	十五歳以上 二十歳未満	十五歳未満	計	二十歳以上	十五歳以上 二十歳未満	十五歳未満	計	二十歳以上	十五歳以上 二十歳未満
								男	女	男	女	男	女	男	女
								ス	チ	ス	チ	ス	チ	ス	チ
								赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤
								他	其	他	其	他	其	他	其
								枝	結	枝	結	枝	結	枝	結
								他	其	他	其	他	其	他	其
								毒	微	毒	微	毒	微	毒	微
								氣	脚	氣	脚	氣	脚	氣	脚
								症	白	症	白	症	白	症	白
								病	生	病	生	病	生	病	生
								他	其	他	其	他	其	他	其
								化	腦	化	腦	化	腦	化	腦
								他	其	他	其	他	其	他	其
								性	傳	性	傳	性	傳	性	傳
								他	其	他	其	他	其	他	其
								病	耳	病	耳	病	耳	病	耳
								他	其	他	其	他	其	他	其
								病	心	病	心	病	心	病	心
								他	其	他	其	他	其	他	其
								炎	膜	炎	膜	炎	膜	炎	膜
								兒	支	兒	支	兒	支	兒	支
								他	其	他	其	他	其	他	其
								病	腸	病	腸	病	腸	病	腸
								病	指	病	指	病	指	病	指
								他	其	他	其	他	其	他	其
								病	淋	病	淋	病	淋	病	淋
								病	腎	病	腎	病	腎	病	腎
								病	子	病	子	病	子	病	子
								他	其	他	其	他	其	他	其
								性	傳	性	傳	性	傳	性	傳
								他	其	他	其	他	其	他	其
								病	關	病	關	病	關	病	關
								ス	口	ス	口	ス	口	ス	口
								他	其	他	其	他	其	他	其
								毒	中	毒	中	毒	中	毒	中

備考 通勤宿別欄中寄宿者ハナキ者ハ省略ス

其 他	毒 中		患疾、器動運及膚皮						患疾、器殖生尿泌				患疾										
	其 他		工 業 之 因 中 毒		其 他		口 イ マ チ 入		關 節 炎		皮 膚 病		其 他		子 宮 病		腎 臟 炎		淋 病		其 他		
	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
							一		一	六	四	一		三	三	四		三	二			八	四
															一								
																二							三
							一							四	二	三		五	一			一	一
							四		四	七	二	三		四	二	八		五	七			一	九
							一		四	二	六	三		一	七	七		一	八			一	二
							三		四	六	三			四	七	七		七	五			一	七
							二							二				三					
														二									
														二									
														九								六	三
															四								二
															七							二	一
							一			七	二	三		四	四			五	一			一	九
							一		四	六	三			一	八			一	八			一	三
							二							三	二			七	五			二	七
							二							三	二			三	八			一	三

合計		織物業		工業		區別
				種別	性別	
女	男	女	男	者	者	員
二四七	四一八	二四七	四一八	治癒者	治癒者	
				死亡者	死亡者	
				未治癒者	未治癒者	疾
				未治癒者	未治癒者	
一	七	一	七	未治癒者	未治癒者	病
				未治癒者	未治癒者	
二四七	四一八	二四七	四一八	者	者	合計
				死亡者	死亡者	
				未治癒者	未治癒者	計
				未治癒者	未治癒者	
一	七	一	七	者	者	

(甲) 扶助ヲ受ケタル職工數表

扶助及歸郷旅費調

大正六年自一月至十二月



合計		織物業		工業種類別		區別
				男	女	
女	男	女	男	未滿	一週間	(乙) 扶助期間表
一五一	二二七	一五一	二二七	未滿	一週間以上 一箇月	
九〇	一七八	九〇	一七八	未滿	一箇月以上 三箇月	
六	一二	六	一二	未滿	三箇月以上 六箇月	
	一		一	未滿	六箇月以上 一年未滿	
				未滿	一年以上	
				未滿	二年以上	
				未滿	三年以上	
				未滿	三年以上	
二四七	四一八	二四七	四一八	合計		

扶助及歸郷旅費調

大正六年自十一月
至十二月

大正七年

陸軍省

七

三月廿六日

陸軍省

甲

一七

上場三子見

通葉

陸軍省

大正七年

三月廿六日

陸軍省

陸軍省副官和田萬治殿

客年十月七日陸軍省三七八六號通葉ノ工場

並督狀況ニ関シ調査致メ箇別表ノ通。有

之候条承知相成度也

銃砲課

1314

1313

原書類ノ左記同附中

銃砲

陸軍

1313 銃砲部 1314

大正七年

陸軍省 二六五 六七

三月廿七日

陸軍省

甲 一七

工場並督状況調査通葉

大正七年三月廿五日 陸軍省 和野田

陸軍省副官 和野田

客年十月七日 陸軍省 三七八 並督状況調査表

並督状況調査表 並督状況調査表

之候 承承 知 成 度 也

原書類 左記同附中

銃砲

陸軍

兵器手入												別業種		事由別					
計		合		傷		輕		傷		重		七			死		別	年	
輕	重	死	傷	傷	傷	傷	傷	傷	傷	傷	傷	傷	傷		傷	傷			別
傷	傷	亡	二十歳以上	二十歳未満	十五歳以上	十五歳未満	二十歳以上	二十歳未満	十五歳以上	十五歳未満	二十歳以上	二十歳未満	十五歳以上	十五歳未満	女	男	別	年	
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	別	年
二	三	三	五	二	三													五	工器具
一	二	一	一	一	二													二	飛入又墜落物
	五		二		三													七	墜落物折高
		一			二													一	爆発性火性
	五				三													五	引火性品
					三													五	其他
一	三	二	三	二	三	九	六	二	二	一	二				四	三		計	合

工場災害調

大正六年自十一月

疾病負傷調

大正六年 自十一月

(甲) 疾病傷類別表

備考	× 手 器 兵				別 類 種 業 工		別 類 年 勤 通		別 類 傷 病		
	計	二十歲以上	十五歲以上	十五歲未満	男	女	男	女	男	女	
											核
	5	5	2		男	女	核	結	肺	結	全
	6	4	2		男	女	他	其	核	核	身
	(4)	(3)	(1)		男	女	氣		脚	脚	病
	(2)	(1)	(1)		男	女	他	其	其	其	及
	(1)	(1)	2	1	男	女	他	其	其	其	種
	1	1			男	女	性	凍	傳	眼	五
	61	37	24		男	女	他	其	其	病	管
	120	106	14		男	女	喘		耳	耳	器
	(9)	(8)	(1)		男	女	他	其	其	其	患
	(28)	(19)	(9)		男	女	病	臟	心	心	血
	(2)	(2)	1		男	女	他	其	其	其	行
	(3)	(3)	5	1	男	女	他	其	其	其	器
	1		1		男	女	病	傷	胃	胃	消
	1	1			男	女	他	其	其	其	化
	4	2	1	1	男	女	病	宮	子	子	者
	2	2			男	女	他	其	其	其	器
	(1)	(1)			男	女	他	其	其	其	生
	(1)	(1)			男	女	他	其	其	其	殖
	(1)		(1)		男	女	他	其	其	其	器
	(3)	(2)	2	(1)	男	女	他	其	其	其	皮
	26	24	2		男	女	他	其	其	其	膚
	83	73	9	1	男	女	病	傷	胃	胃	及
	(1)	(1)	19	1	男	女	他	其	其	其	運
	(1)	(1)	33	6	男	女	他	其	其	其	動
	23	23			男	女	他	其	其	其	中
	62	56	6		男	女	他	其	其	其	共
	11	10	1		男	女	他	其	其	其	創
	1	1			男	女	他	其	其	其	骨
	(2)	(2)	2		男	女	他	其	其	其	傷
	(2)	(2)	1		男	女	他	其	其	其	共
	1	1			男	女	他	其	其	其	計
	3	3			男	女	他	其	其	其	合
	3	3			男	女	他	其	其	其	計
	(1)	(1)			男	女	他	其	其	其	計
	33	33			男	女	他	其	其	其	計
	102	85	15	2	男	女	他	其	其	其	計
	(17)	(12)	17	(5)	男	女	他	其	其	其	計
	5	5			男	女	他	其	其	其	計
	2	1		1	男	女	他	其	其	其	計
	(4)	(4)	7	(7)	男	女	他	其	其	其	計
	(3)	(3)	1		男	女	他	其	其	其	計
	(43)	(35)	182	(8)	28	1	男	女	他	其	計
	(43)	446	(32)	386	(11)	56	4	女	計	合	
	(86)	657	(67)	568	(19)	84	5	計			

備考
 一、本表中括弧内、数字、病傷、程度、輕、重、之、休、業、日、數、等、ヲ、示、ス
 二、本表記載、病名、之、通用、之、病名、者、其、他、ノ、欄、計、上、ス、(例、ノ、見、輕、頭、痛、症、候、等、如、キ)

調査項目 及 兵器 手 入	性別		調査期間	調査回数	調査回数	調査回数
	男	女				
兵器手入	男	女	未週	未週	未週	未週
	男	女	週以上	週以上	週以上	週以上
	男	女	1箇月以上	1箇月以上	1箇月以上	1箇月以上
	男	女	3箇月以上	3箇月以上	3箇月以上	3箇月以上
	男	女	6箇月以上	6箇月以上	6箇月以上	6箇月以上
	男	女	合計	合計	合計	合計
	男	女	未週	未週	未週	未週
	男	女	週以上	週以上	週以上	週以上
	男	女	1箇月以上	1箇月以上	1箇月以上	1箇月以上
	男	女	3箇月以上	3箇月以上	3箇月以上	3箇月以上
	男	女	6箇月以上	6箇月以上	6箇月以上	6箇月以上
	男	女	合計	合計	合計	合計

備考
 治政外、数、大、中、小、年、月、日、時、分、秒、の、計、算、に、関、し、て、は、大、正、七、年、の、簿、籍、に、依、り、て、行、つ、た、事、と、す。

(乙) 扶助期間表

扶助及歸郷旅費調
 大正七年
 五月

扶助及歸郷旅費調

大正六年 四月十一日

(丙) 扶助金額及歸郷旅費表

兵器手入	工業種別		施療
	数	金額	
一	三	三	施療
二	三	三	
四			療養費
九			
八	三	三	休業扶助料
九	四	五	
二			遠征扶助料
二			
三			葬祭料
三			
二	七	七	合計
五	八	四	

備考、按簿内、大正五年より繰越シタルモノ、大正七年へ繰越シタルモノ、并々入

1323 1324

老 第二八號 共八

三月廿八日

陸軍技術
審査部

甲 第七二號

一三五
七三廿

原書類ハ左記圖附申

易々督伏況ニ關スル調書提出ノ件通牒

陸軍技術審査部長 島川文太郎

副官 和田亀治殿

大正十一年十一月七日 陸
 普 第三十七號 通牒 = 陸
 基 キ 工場 監督 狀況 = 關
 不 ル 工 調書 別表 及 提
 出 候 也



1324

1323



老 第二八歳 共八

三月廿八日

三月廿八日

陸軍技術
部

甲 第七二番

一三五
七三

工場監督狀況ニ關スル調書提出ノ件通牒
大正七年 三月廿七日 陸軍技術審査部長 島川文太郎

陸軍省副官 和田亀治殿

大正六年十一月七日 陸軍省副官 和田亀治殿
普第三八六號 通牒
基キ工場監督狀況ニ關
スル調書別表ノ通及提
出候也



1325

<p>適用工場敷調</p> <p>大正六年十二月三十一日現在</p> <p>(甲)常時十五人以上、職工ヲ使用スル(工場法第一條第一項第一號該當)工場敷</p>	<p>工業種類別區分別</p> <p>職工百人以上三百人未満、工場</p>	<p>試製兵器、製造</p> <p>無</p>	<p>總計</p> <p>無</p>
<p>陸軍技術寮</p>	<p>一</p>	<p>一</p>	<p>一</p>

陸軍

				業種別 年齢別 性別 職工百人以上三百人未満ノ工場 男		計
試製兵器製造	通勤	十五歳以上三十歳未満	二十歳以上			
總計	通勤	二五	一〇九	一三四	一三四	一三四

(甲) 常時十五人以上、職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工數

適用工場ニ於ケル職工數調

大正六年十二月三十一日現在

陸軍技術部

陸軍

4

陸軍

試製兵器製造		工業區		事由別
輕傷	重傷	類別	種類	
二十歳以上	二十歳以上	別	分	
男	男	別	年	
一	一	一	一	工具ニ因ルモノ
一	一	二	一	物体墜落又ハ飛來ニ因ルモノ
一	一	一	一	高所ヨリ墜落ニ因ルモノ
三	一	四	一	合計

工場災害調査

大正六年 自一月 至十二月

陸軍技術部

試製兵器製造			勤通		業種		職業		疾病	
計	二十歳以上	二十歳未満	男	女	別	年	別	別	別	別
一		一	男		ス	ア	チ	ハ	傳染病	傳染病
一		一	男		核	結	肺	結核	結核	結核
一三	九	四	男		氣		脚			
			男		化	軟	腦	血	出	腦
三	三		男		他		其			
一		一	男		性	染	傳	眼		五官器、疾患
二	一	一	男		他		其	病		
一	一		男		病		耳			疾患
二	一	一	男		炎	膜	肋			呼吸器疾患
一四	八	六	男		病	腸	胃			消化器疾患
三	二	一	男		他		其			
一	一		男		ス	チ	マイ	口		運動器疾患
三三	三三	一〇	男		他		其			
三	三		男		傷		創			負傷
一	一		男		折		骨			
一	一		男		他		其			
一七九	一五三	二六	男		計		合			

(甲) 疾病類別表

疾病負傷調

大正六年自十一月至十二月

陸軍技術寮

		工業種類別		區分別		負傷者		合計		扶助及歸郷旅費調 (甲)扶助ヲ受ケタル職工數表 大正六年自十一月 至十二月
合	計									
		試製兵器製造								
		計								
		男								
		男								
		四								
		四								
		四								
		四								

陸軍

(乙) 扶助期間表

業種別	性別		扶助期間
	男	女	
試製兵器製造	1	1	一週間未満
	2	2	一週間以上一箇月未満
	1	1	一箇月以上三箇月未満
	4	4	合計
合計	4	4	

陸軍

技術審査部

9

(丙) 扶助金額及歸郷旅費表

區分別	工業種類別		合計
	件数	金額	
施療	1	25,330	1
療養費	2	4,080	2
休業扶助料	4	31,860	4
傷害扶助料	1	5,900	1
合計	8	67,170	8

試製兵器製造

陸軍

陸軍技術審査部

工業種類別		扶助及歸郷旅費調	
		(甲)扶助受ケタル職工數表	
試製及製造	計	治癒者	合計
男	男	四	四
男	男	四	四
計	男	四	四

大正六年 自一月至六月

陸軍

1336 1337

經

統
宛

原書類、左記同附中

四月十日

1336 1337

光緒二十五年

被第 四二三 號

工場監督狀況 關元 諸表送付 件 用 據

大正七年四月九日

陸軍被服本廠

陸軍大臣官房御中



各年上月陸軍第三七八六號 依 農商省
 令第廿六號 工場監督 狀況 關元 諸表 別 紙
 送取 僅 及 送 付 也
 送 工 場 災 害 期 及 扶 助 及 保 障 補 助 費 調 査
 同 年 內 大 陸 陸 軍 出 西 本 廠 共 額 為 十 事 項 各
 三 件 兼 知 古 城 不 出 也

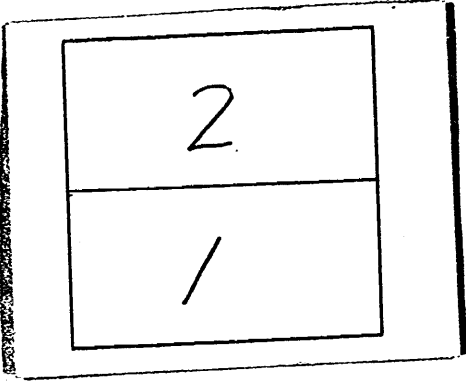

七三三十五

總計	其他		被服其他		靴		工業種類別			區分	職工數	備考	
	寄宿	通勤	寄宿	通勤	寄宿	通勤	別	寄	勤				通
							満材二十以上才十				男	(甲) 常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工數 陸軍被服本廠 昭和六年一月一日現在	
							満材才十以上才十				男		
							満材才二十以上才十				男		
							上以才十二				男		
							満材才十以上才十				女		
							満材才十以上才十				女		
							上以才十二				女		
							計				計		
							満材才二十以上才十				男		
							満材才十以上才十				男		
							満材才十以上才十				男		
							上以才十二				男		
							満材才十以上才十				女		
							満材才十以上才十				女		
							上以才十二				女		
							計				計		
							満材才十以上才十				男		
							満材才十以上才十				男		
							上以才十二				男		
							満材才十以上才十				女		
							満材才十以上才十				女		
							上以才十二				女		
							計				計		

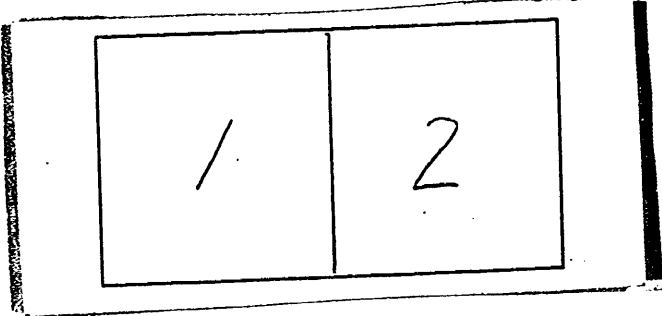

適用工場ニ於ケル職工數調 昭和六年一月一日現在 陸軍被服本廠



分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年2月10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年2月10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

調

大正六年

自十一月至十二月

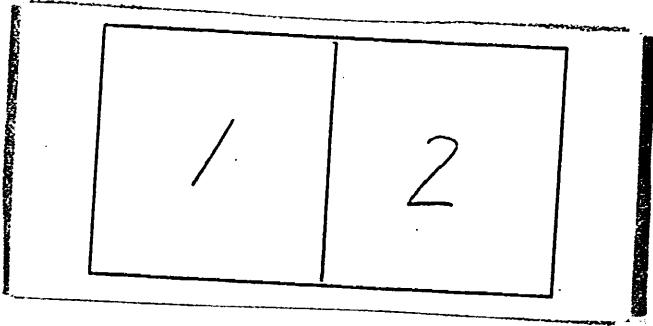

陸軍被服本廠

三	二	一		三	二	一						女	他	其	病	音、疾			
												男	病		耳	患			
一	一			一	一							女	他	其					
												男	病	臟	心	血行器、疾			
一	一			一	一				一	一		女	他	其		患			
												男	炎	膜	肋	呼吸器、疾			
一	一			一	一							女	兒	脊	加	支	管	氣	
五	五			二	二				三	三		男	他	其					
二	二			二	二							女	他	其					
六	五	一		八	七	一			八	八		男	他	其					
三	三	八	一	三	三	八	一					女	病	腸	胃	消化器、疾			
二	二	一		八	八				四	三	一	男	病	腸	胃	患			
三	八	五		〇	六	四			三	二	一	女	病	腸	指	二	十		
												男	病	腸	指	二	十		
六	五	一		三	二	一			三	三		女	他	其					
〇	七	三		〇	七	三						男	病	淋		泌尿生殖器、疾			
												女	炎	臟	腎	患			
一	一			一	一							男	病	宮	子				
三	三			三	三							女	他	其					
一	一								一	一		男	性	染	傳	皮膚及運動器、疾			
												女	他	其		患			
												男	炎	節	關				
												女	ス	子	マ	イ	口		
四	四			二	二				二	二		男	他	其					
一	一								一	一		女	他	其					
二	二			二	二							男	毒	中	ル	ス	因	業	工
四	三	一		四	三	一						女	他	其					
												男	他	其					
一	一			一	一				四	四		女	他	其					
三	四	七		三	六	七			一	一		男	傷	創		負			
八	七	一		七	六	一			一	一		女	傷	火					
六	四	二		六	四	二						男	傷	蝕	腐				
一	一			一	一							女	折	骨					
												男	白	脫					
												女	他	其		傷			
												男	計	合					
九	八	七		五	五	五			三	五	二	女	計	合					
三	六	三	一	六	六	一			七	四	一	男							
五	九			〇	八				五	四		女							
二	一			一	三				四	三		計							
一	八	九	一	七	九	六			二	九	三								

1342

1343

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年 2月 10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

考 備	合 計		雜 業		皮 革 製 品 業		業 種 別 男 女 別	區 分 別
	女	男	女	男	女	男		
一、三月以上皮革業製成品業ノ男一ハ甲表備考之ノ不具廢疾扶助料込 其者ミシテ日雜業男一ハ備考二ノ繰越患者トス							一週間未滿	(乙) 扶助期間表
							一週間以上 一ヶ月未滿	大正六年 自十一月 至十二月 陸軍被服本廠
		二		二			一箇月以上 二箇月未滿	
							二箇月以上 三箇月未滿	
		一		一			合 計	
	六		五			一		

扶助及歸郷旅費調 大正六年 自十一月 至十二月 陸軍被服本廠

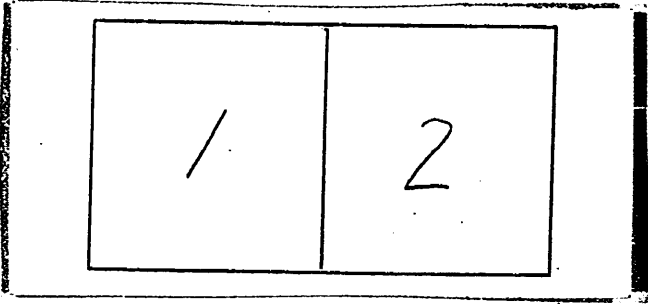



山

考備 以上世二計 被服其他裁縫品職工中三ハ三才以上男方二才以上十五歳未満女一十五才以上三十才未満女五三十才	總計	其他		裁縫其他品		靴		業種別		區分	常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工數	
		寄宿	通勤	寄宿	通勤	寄宿	通勤	寄宿	通勤			業種別
裁縫品職工中三ハ三才以上男方二才以上十五歳未満女一十五才以上三十才未満女五三十才 以上世二計 被服其他裁縫品職工中三ハ三才以上男方二才以上十五歳未満女一十五才以上三十才未満女五三十才								満材二十以上才十	男	職工二百人未満ノ工場		
								満材二十以上才十	男	職工二百人未満ノ工場		
								満材二十以上才十	男			
								上以才十二	男	職工二百人未満ノ工場		
								上以才十二	男			
								満材二十以上才十	女	職工二百人未満ノ工場		
								満材二十以上才十	女			
								上以才十二	女	職工二百人未満ノ工場		
								上以才十二	女			
								計		職工二百人未満ノ工場		
								満材二十以上才十	男	職工二百人未満ノ工場		
								満材二十以上才十	男			
							上以才十二	男	職工二百人未満ノ工場			
							上以才十二	男				
							満材二十以上才十	女	職工二百人未満ノ工場			
							満材二十以上才十	女				
							上以才十二	女	職工二百人未満ノ工場			
							上以才十二	女				
							計		職工二百人未満ノ工場			
							満材二十以上才十	男	合計			
							満材二十以上才十	男				
							上以才十二	男	合計			
							上以才十二	男				
							満材二十以上才十	女	合計			
							満材二十以上才十	女				
							上以才十二	女	合計			
							上以才十二	女				
							計		合計			

適用工場ニ於ケル職工數調
 大正六年三月
 三十一日現在
 大阪陸軍被服支廠

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年2月10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

調

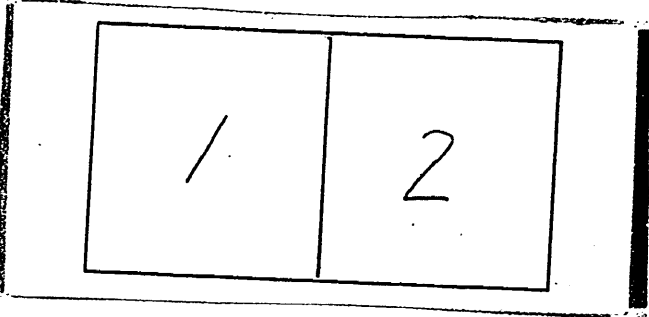

大正六年

自十一月至十二月

大阪陸軍被服廠

二二	六二	九	五	一	八	二	四	一	二	二	女	病	其	病	齒、疾				
二〇	一三	六	五	一	八	一	五	五	五	二	女	病	耳	疾	患				
一六	六	五	五	一	四	二	六	二	二	二	女	他	其	患	患				
一三	四	四	五	一	二	二	四	一	一	一	女	病	臟	心	血行器、疾				
七	三	四	一	六	二	四	一	一	一	一	女	他	其	患	患				
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	炎	膜	肋	呼吸器、疾				
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	兒	答	加	支	管	氣		
六	八	二	七	二	一	三	四	一	九	二	女	他	其	患	患	患	患		
四	三	二	五	九	八	五	四	三	五	二	女	病	腸	胃	消化器、疾				
五	三	三	四	九	六	三	六	三	七	四	女	病	蟲	腸	指	二	十		
六	八	二	六	六	四	九	三	五	七	五	女	他	其	患	患	患	患		
九	一	四	六	六	四	九	三	五	七	五	女	病	淋	患	患	患	患		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	炎	臟	腎	泌尿生殖器、疾				
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	病	宮	子	疾	患	患		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	性	染	傳	皮膚及運動器、疾				
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	他	其	病	患	患	患		
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	炎	節	關	運動器、疾				
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	ス	子	マ	イ	口	疾	患	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	他	其	患	患	患	患	患	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	毒	中	ハ	因	業	工	中	毒
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	他	其	患	患	患	患	患	患
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	他	其	患	患	患	患	患	患
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	傷	創	負	負	負	負	負	負
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	傷	火	傷	傷	傷	傷	傷	傷
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	傷	蝕	腐	腐	腐	腐	腐	腐
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	折	骨	骨	骨	骨	骨	骨	骨
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	白	脫	脫	脫	脫	脫	脫	脫
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	他	其	傷	傷	傷	傷	傷	傷
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	計	合	計	計	計	計	計	計
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	女	計	合	計	計	計	計	計	計

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年2月10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

考備	總計		其他		被服其他裁縫品		靴		業種別 區分別 有無別
	有	無	有	無	有	無	有	無	
帽子製作に従事スル工場ハ被服其他ノ裁縫品ノ中ニ含ム其ノ職工數女一四		二		一				一	職工百人以上 三百人未満ノ工場
		一				一			職工三百人以上 五百人未満ノ工場
		三		一		一		一	合計

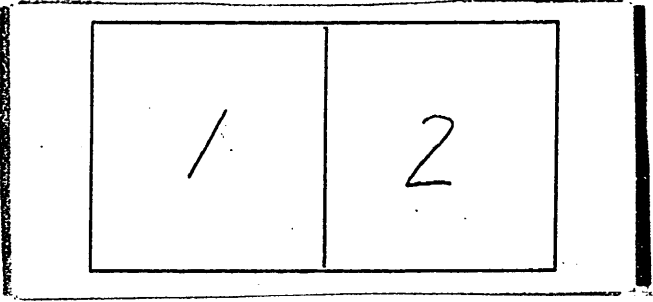

適用工場敷調

大正六年十二月
二十一日現在

廣島陸軍被服支廠

(甲)常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル
(工場法第一條第一號該當)工場敷

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5 年 2 月 10 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

傷

調

大正六年

自十一月至十二月

廣島

陸軍

被服

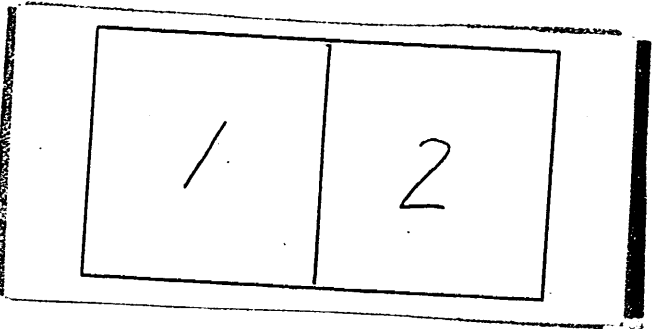

支廠

一	一		一	一						男	他	其	病	官器、疾患
三	二		一	三	二					女	病		耳	官器、疾患
一	一			一	一					男	他	其	病	官器、疾患
										女	病		心	官器、疾患
										男	他	其	病	官器、疾患
										女	病		心	官器、疾患
二	一	一		二	一	一				男	他	其	病	官器、疾患
一	一			一	一					女	他	其	病	官器、疾患
一	一			一	一					男	炎	膜	肋	呼吸器、疾患
一	一			一	一					女	炎	膜	肋	呼吸器、疾患
八	八			八	八					男	兒	答	加	呼吸器、疾患
三	二	六		九	四	五				女	兒	答	加	呼吸器、疾患
二	二			二	二					男	他	其	病	消化器、疾患
一	一			一	一					女	他	其	病	消化器、疾患
六	五	一		五	四	一				男	病	腸	胃	消化器、疾患
二	一			二	一					女	病	腸	胃	消化器、疾患
										男	病	蟲	腸	消化器、疾患
										女	病	蟲	腸	消化器、疾患
一	七	三		七	五	二				男	他	其	病	泌尿生殖器、疾患
一	七	一		七	二	一				女	他	其	病	泌尿生殖器、疾患
一	一			一	一					男	病		淋	泌尿生殖器、疾患
										女	病		淋	泌尿生殖器、疾患
一	一			一	一					男	炎	臟	腎	泌尿生殖器、疾患
										女	炎	臟	腎	泌尿生殖器、疾患
六	六			六	六					男	病	宮	子	泌尿生殖器、疾患
										女	病	宮	子	泌尿生殖器、疾患
五	二	一		五	二	一				男	他	其	病	皮膚及運動器、疾患
										女	他	其	病	皮膚及運動器、疾患
一	一			一	一					男	性	染	傳	皮膚及運動器、疾患
										女	性	染	傳	皮膚及運動器、疾患
一	一			一	一					男	他	其	病	皮膚及運動器、疾患
五	二	三		五	二	三				女	他	其	病	皮膚及運動器、疾患
一	一			一	一					男	炎	節	關	皮膚及運動器、疾患
										女	炎	節	關	皮膚及運動器、疾患
二	二			二	二					男	ス	チ	マ	皮膚及運動器、疾患
一	一			一	一					女	ス	チ	マ	皮膚及運動器、疾患
										男	他	其	病	中毒
										女	他	其	病	中毒
										男	毒	中	以	中毒
										女	毒	中	以	中毒
										男	他	其	病	中毒
										女	他	其	病	中毒
九	八	一		八	七	一				男	他	其	病	負傷
四	二	三		四	三	二				女	他	其	病	負傷
五	五	二		五	三					男	傷		創	負傷
七	五	二		七	三					女	傷		創	負傷
										男	傷		火	負傷
										女	傷		火	負傷
										男	傷	蝕	腐	負傷
										女	傷	蝕	腐	負傷
一	一			一	一					男	折		骨	負傷
										女	折		骨	負傷
一	一			一	一					男	白		脫	負傷
										女	白		脫	負傷
一	一			一	一					男	他	其	病	負傷
三	三			三	三					女	他	其	病	負傷
六	九			六	五	六				男	計		合	負傷
五	四			五	三	六				女	計		合	負傷
一	一			一	一					男	計		合	負傷
七	八			七	六					女	計		合	負傷
四	七			四	三					男	計		合	負傷
七	八			七	六					女	計		合	負傷

1357

1358

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5 年 2 月 10 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	



陸軍糧秣本廠

大正七年三月廿

陸軍第七七

大正七年

陸軍糧秣本廠

四月一日

事務報告目録

大正七年三月三十日發送

陸軍糧秣本廠

農商務省訓令第十六號ニ係ル納表 各差通

(本廠、宇治、大坂支廠ノ分)

陸一第三一五
七
二



陸軍糧秣本廠

原書類、左記同附中



備考	総計	其他				八乙	結	職工		區分別
		初	通	通	初			男	女	
	三	二			一		十	十	十	職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
	七六	二五	一一	一一	二〇					職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
										職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
	一五		六	五	四					職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
	九由	二五	一八	二六	二五			計		職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
	二六〇					一三二	一	男		職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
	一〇五四					七一九	三	女		職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
	一三六					五九	六	計		職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上
	二二〇	二五	一八	二六	二五	五九	六七	計	合	職工十五人以上 五十人以上 五十人以上 五十人以上

適用工場に於て職工数調
 甲、常時十五人以上、職工ヲ使用スル工場に於て職工数
 陸軍糧秣本廠

疾病負傷調

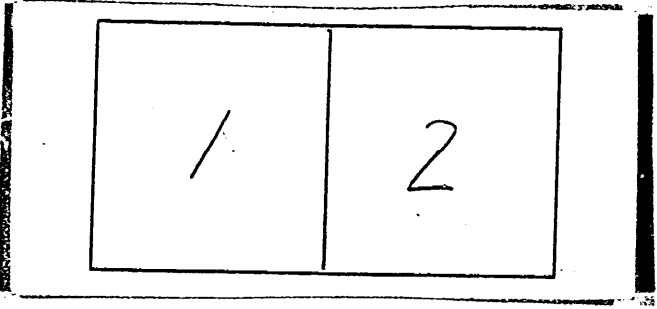

大正六年前十月

陸軍糧秣本廠

甲、病傷類別表

備考	合計		業他		業雜		業造製子菓		業結饅		業工		病傷類別
	初通		初通		初通		初通		初通		初通		
	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	
一、本表ニ休業三日以上ノヲ揚上ス 二、雜業トハ燕麦、大麦、干草、撥精、及倉庫ノ業務ヲ示ス、 三、当廠ハ字付付ナシ	一	一	一	一									身病
	一	一											脚
	一	一	一	一									氣
	三	三	二	二									他、其
	一	一											他、其
	一	一	一	一									性、傳
	一	一											眼病
	一	一	一	一									他、其
	二	二	一	一									他、其
	二	二											笑膜助
	四	四											呼吸器、疾患
	二	二	二	二									眼、加、支、氣
	一	一											他、其
	八	八	六	六									病腸胃
	四	四											消化器、疾患
	九	九	三	三									他、其
	二	二											病子宮
	二	二											皮膚及運動
	三	三	三	三									他、其
	一	一	一	一									子、口
二	二											子、口	
三	三	三	三									傷創	
一	一	一	一									折骨	
二	二	一	一									他、其	
四	四	二	二									計	
一	一	一	一									合	
四	四	二	二									計	
一	一	一	一									計	
五	五	二	二									計	

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年 2月 10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

備考	合計		雑業		菓子製造業		雑業		工種別		區分	職工数表
	女	男	女	男	女	男	女	男	別	別		
一、本表は就業者10以上25才扶助ヲ受ケルモノヲ掲ス 一、本表は就業者10以上25才扶助ヲ受ケルモノヲ掲ス	一九	二七	一	四	一	七	一	七	治癒者	死亡者	未修解雇者	合計
												死亡者
												未修解雇者
												合計
												死亡者
												未修解雇者
												合計
												死亡者

扶助及帰郷旅費調

天正三年四月十一日

陸軍糧秣本廠

甲、扶助ヲ受ケル職工数表

考	備	合 計		鞋 業		菓子製造業		雑 業		工 業 種 別 男 女 別	區 分 別
		女	男	女	男	女	男	女	男		
	一、本表は就業意識をう揚上す （百以上）	八	九	五	一	一	七	三		一週未満	一週同以上 一月未満
		一	一							一月同以上 三月未満	三月同以上 六月未満
		一	六	八	五	五	八	三		三月同以上 六月未満	六月同以上
		廿	一						一	六月同以上	合計
		廿	一		一					合計	
		一	二	一					一		
		九	七	四	四	七	五	六		合計	

乙、扶助期間表

陸軍糧秣本廠

陸軍

考	備	工 業 區 別				施 療		療 養 費		休 業 扶 助 料		合 計	
		合 計	雜 業	菓子製造業	醸 造 業	数件	金額	数件	金額	数件	金額	数件	金額
	一、本表は就業一年以上の工業者扶助対象者数を掲げ、 二、就業一年以上の工業者扶助対象者数を掲げ、	四六	一一	一一	三三								
		八二	七五	三二	四〇								
		七五四	〇六七	二八九	四〇二								
		二	二			数件							
		七二	七二										
		七四〇	七四〇										
		五	二	一		数件							
		五一	五七	一四									
		九六〇	五五〇	六一〇									
		五二	一六	二二	三三	数件							
		二〇七	一八五	一七	四〇								
		四五四	一五五	八九九	四〇二								

丙、扶助金額及帰郷旅費表

陸軍陸林本廠



考	備	總計	精米	精米	工種別				
					一區		二區		
					男	女	男	女	
	當座三宿宿上(以下同斬)	通初	通初	通初	十五歳以上 千歳未満	男	十五歳以上 千歳未満	職三千人以上 五十人未満、工場	甲、常時十五人以上、職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工數 職五千人以上 百人未満、工場
一		一		二十歳以上 千歳未満	男	二十歳以上 千歳未満			
二		二		十五歳以上 千歳未満	女	十五歳以上 千歳未満			
一		一		十五歳以上 千歳未満	男	十五歳以上 千歳未満			
五		五		十五歳以上 千歳未満	女	十五歳以上 千歳未満			
二			二	十五歳以上 千歳未満	男	十五歳以上 千歳未満			
五				十五歳以上 千歳未満	女	十五歳以上 千歳未満			
二			二	十五歳以上 千歳未満	男	十五歳以上 千歳未満			
四				十五歳以上 千歳未満	女	十五歳以上 千歳未満			
二			二	十五歳以上 千歳未満	男	十五歳以上 千歳未満			
〇			十五歳以上 千歳未満	女	十五歳以上 千歳未満				
				計					
				合計					
		八	三	五					
		八	七	一					

通用工場ニ於ケル職工數調

天正三年正月五日現在

宇品陸軍糧秣支廠

俵

考 備	台 計	精 教 業	鐘 錶 業	工 業 種 別		事 由 別
				男	女	
	計	輕傷		別	別	其 他
	輕傷	二十歲以上	二十歲以上	別	別	
	男	男	男	數		合 計
	—	—	—	—	—	

工場災害調査
右正五年迄十一期

宇治陸軍糧秣支廠

復原

備考	総合		精教業		統務業		職業別		性別		病傷類別
	通動		通動		通動		通動		通動		
	計	十歳以上 十五歳以上 二十歳以上	計	十歳以上 十五歳以上 二十歳以上	計	十歳以上 十五歳以上 二十歳以上	計	十歳以上 十五歳以上 二十歳以上	計	十歳以上 十五歳以上 二十歳以上	
一、本表は休業三日以上ノモノヲ掲グ	—	—			—	—	女	女	心臓病	血行器、疾患	甲、病傷類別表 天正六年約十期 宇品陸軍種株本支廠
	—	—			—	—	男	男	其他	呼吸器、疾患	
	—	—			—	—	男	男	胸膜炎	消化器、疾患	
	—	—	—	—			男男女女	男男女女	其他		
	共	共	共	共			男	男	刺傷	負傷	
	—	—			—	—	女	女	火傷	傷	
	共	共	共	共			男	男	合計		
	—	—			—	—	女	女	計		
	七	五	四	二	一	四	五	一			

考	備	合計		精教業		雑教業		工種業		負	傷	病	合計	
		女	男	女	男	女	男	別	別					
	本表ハ休業三日ニ至リテモ扶助セシ線員ヲ掲ス(以下同断)	五	九		四	五	五							
			五	九		四	五	五						

扶助及帰郷旅費額
 大正三年編上
 宇高陸軍糧秣支廠
 甲、扶助ヲ受ケタル職工数表

物	備	合計		精教者		執事者		工 事 別 別	
		女	男	女	男	女	男		
	本表ニ休業三日ニ至ラズニ扶助セル總員ヲ掲ス 乙、扶助期間表 宇島陸軍糧秣支廠	五	八			五	五	一週以上	
									一週同定
				一		一			一月以上
									三月以上
									半年以上
									一年以上
									一年以上
									一年以上
									一年以上
									一年以上
								合計	
		五	九			四	五	計	

備	種	工		職	業	種	別	別	別
		種	別						
.		一	一	職 工 五 十 人 以 上	百 人 未 滿 工 場	一	一	一	一
		一	一						

適用工場数
 大正七年十月至現在
 大阪陸軍糧秣廠
 甲、常時十五人以上職工ヲ使用スル工場数



考 帯	総 計	ハ ニ	業 種 別		職 工 十 五 人 以 上 百 人 未 満 の 工 場
			通 勤 別	通 勤 別	
	四	四	十五歳以上 二十歳未満	男	甲. 常時十五人以上、職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工数 大正五年十月至現在 大政陸軍糧秣支廠
	四	一	十五歳以上 二十歳未満	男	
	五	五	十五歳以上 二十歳未満	女	
	一	八	十五歳以上 二十歳未満	女	
	二	五	二十歳以上	女	
	九	一	計		
	九	一	合計		



備考	合計		菓子製造業				工業種別		
			計		軽傷	重傷	別	年	
	軽傷	重傷	軽傷	重傷	二十歳以上	二十歳以上	別	事	
							別	因	
							別	別	
							数	別	
	—	—	—	—	—	—	二	其、他	運轉中、機械及動力傳遞装置、因事
	—	—	—	—	—	—	—	其、他	物体墜落又は飛来、因事
	—	—	—	—	—	—	—	其、他	
	三	一	三	一	三	一	四	合計	

工場災害調査

大正六年 五月十一日

大阪陸軍糧秣支廠

備考	合計				業造製子業				業種別					
	勤通				勤通				勤通					
	計	二十歳以上	十五歳以上 二十歳未満	十五歳未満	計	二十歳以上	十五歳以上 二十歳未満	十五歳未満	男	女	男	女	男	女
病傷類														
一、本表は休業三日以上、モノヲ掲上ル 二、当廠ニ在ル者ニシテ	一	一			一	一			男	女	核	結核	肺核	傳染病及全身病
	一			一	一			一	男	女	氣	脚		
	一	一			一	一			男	女	他	其		
	一	一			一	一			男	女	他	其		
	二	一	一		二	一	一		男	女	他	其		
	一		一		一		一		男	女	他	其		
	二	二			二	二			男	女	炎	腰助		
	一		一		一		一		男	女	他	其		
	一	一			一	一			男	女	病	腸胃		
	一	一			一	一			男	女	他	其		
	三	三			三	三			男	女	他	其		
	二	一	一		二	一	一		男	女	他	其		
	一		一		一		一		男	女	他	其		
	四	四			四	四			男	女	傷	創		
	一	三	一		一	三	一		男	女	計	合		
	八	三	四	一	八	三	四	一	男	女	計	合		
	二	一	五	一	二	一	五	一	男	女	計	合		

(甲) 疾病負傷調
 病傷類別表
 大正六年自一月至十月
 大阪陸軍糧秣支廠

考 備 一、本表は休業三日以上者に扶助せしめ、全員ヲ掲ク	合計		菓子製造業		工業種別 男 女		(甲) 扶助ヲ受ケタル職工数調 扶助及歸郷旅費調 大正六年一月 五月 大阪陸軍糧秣支廠
	女	男	女	男	區分別		
	二	一	二	一	治愈者	員	
					死亡者		
					未治 解雇者	傷	
		二		二	未治、為翌年繰上ル		
	二	一	二	一	治愈者	合計	
					死亡者		
					未治 解雇者		
	✓	二	井	二	未治、為翌年繰上ル		

備 本表ニ休業三日ニ至ラサルモ扶助セシモノ全員ヲ掲ク	合 計		菓子製造業		工業 種別 男 女 別 區 分 別	(乙) 扶助期間表
	女	男	女	男		
	二	七	二	七	未 満	一週 間
		四		四	満	一週間以上 一箇月未
		三		三	未 満	一箇月以上 三箇月
	二	一四	二	一四	合 計	

大改陸軍糧秣支廠

傷	備	工業種別		施療	休業扶助料	傷害扶助料	合計
		件数	金額				
	本表は休業三日以上を以て之を扶助せしむる金額を掲ぐ	合計	合計	件数	金額	件数	金額
		一六	一六	一	一五九二〇	一	六五〇〇〇
		八四	八四	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		八〇	八〇	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇
		一	一	一	九二〇	一	六五〇〇〇

丙、扶助金額及帰郷旅費表

大阪陸軍経理支隊



醫務局經由

乙 二八七

第一八五號 第一回

四月四日

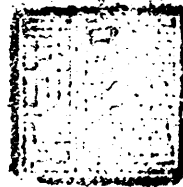
工場監督狀況ニ関スル件通牒

三三五
七九五

大正七年三月三日

陸軍省衛生課長 陸軍省衛生課長 陸軍省衛生課長

陸軍省副官 和田忠彦殿



大正七年十月七日陸軍省第三七八号通牒ニ関スル首題ノ件
別紙在記目錄ノ通り及提出抄也

在記

- 一、通用工場数調 (農商省訓令第十六号第三号様式甲)
- 二、適用工場於之職工数調 (左 加四号様式甲)
- 三、工場災害調 (左 加八号様式)
- 四、疾病員傷調 (左 加九号様式甲)

1388

五、扶助及帰郷旅費調

(左)

加十号 橋本武吉(右)

(小林又右衛門)

0409

備考一、工業種類別其他ハ材料ノ運搬手入等ヲ示ス	總計	其他	醫藥	醫療器械	工業種類別				職年別	職別
					男		女			
					上	次	上	次		
	六			六	上	次 <td>職</td> <td>五十二</td> <td rowspan="2">男</td> <td rowspan="2">職年別 職別</td>	職	五十二	男	職年別 職別
	一六			一六	上	次 <td>職</td> <td>十二</td>	職	十二		
					上	次 <td>職</td> <td>二十</td> <td rowspan="2">女</td> <td rowspan="2"></td>	職	二十	女	
					上	次 <td>職</td> <td>五十二</td>	職	五十二		
	一			一	上	次 <td>職</td> <td>十二</td> <td></td> <td></td>	職	十二		
	二			二	上	次 <td>職</td> <td>十二</td> <td></td> <td></td>	職	十二		
	三五			三五	計					
	一一	五	六		上	次 <td>職</td> <td>五十二</td> <td rowspan="2">男</td> <td rowspan="2">職年別 職別</td>	職	五十二	男	職年別 職別
	四五	一八	一五		上	次 <td>職</td> <td>十二</td>	職	十二		
	三		三		上	次 <td>職</td> <td>二十</td> <td rowspan="2">女</td> <td rowspan="2"></td>	職	二十	女	
	一〇	二	八		上	次 <td>職</td> <td>五十二</td>	職	五十二		
	三三	一三	九		上	次 <td>職</td> <td>十二</td> <td></td> <td></td>	職	十二		
	八九	四八	四一	中	計					
	一一四	四八	四一	二五						合計

(第四節 様式) 適用工場ニ於ケル職工數調
 (甲) 常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工數
 大正五年十月現在

備考一、業種別計其他八材料ノ並入等ノ人

計	合		他ノ其		業		醫		常		業		業		業		
	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	計	二十歳以上	
																	男
一																	
三〇	二四	六	一五	一三	二	七	五	二	八	六	二	一	男	他ノ其	身	傷	
一九	一五	四	六	六		八	六	二	五	三	二	一	女	他ノ其	身	傷	
六五	五二	一三	一七	一五	二	二〇	一五	五	一六	一	五	一	男	他ノ其	身	傷	
三六	二八	八	一四	一三	一	一	八	四	一〇	七	三	一	女	他ノ其	身	傷	
二五	一九	六	一四	一四	四	〇	五	一	五	二	八	一	男	他ノ其	身	傷	
七八	六五	一三	二二	一九	五	二八	二二	六	一八	二	六	一	女	他ノ其	身	傷	
四	四					二	一		二	二			男	傷	創	傷	
													女	傷	創	傷	
三三	二五	八	八	七	一	九	八	一	七	一	六	一	男	計	合	計	
五五	四六	九	九	八	一	九	八	一	七	一	六	一	女	計	合	計	
六六	五八	八	一七	一六	一	二〇	一八	二	一六	一	七	一	計	合	計	計	

(甲) 病傷類別表
 第九種(式) 疾病負傷調
 大正六年 自 月 日

(第十條様式) 扶助支那御放賞調

(甲) 扶助ヲ受ケタル職工数表

記載事項ナシ

大正六年 自一月
至五月

1395

(乙) 扶助期間表
記載事項ナシ

1396

(丙) 扶助金及帰郷旅費表
記載事項ナシ

支第...
...
...

副官第一八一號 四月五日

工場監督ニ関スル件

大正七年三月三十日 陸軍省副官和田龜治殿

陸軍省副官和田龜治殿

客年十一月七日陸普第三七八六號

以テ通牒相成候旨題ノ件別紙ノ

通及提出候也

追テ航空隊ニ於テハ常時使用職工教

拾五名以下ニ付申添候

陸軍

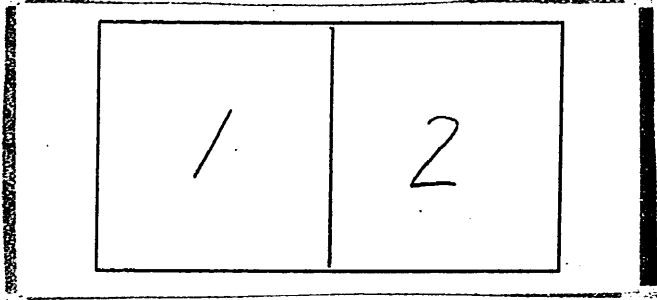

七三三
七一

合計					機関車、車輛、器具、修繕					工業、農業、運輸、別種		傷病種類
宿舎		勤通			宿舎		勤通			別種		
十シ	計	十歳以上	十五歳以上	二十歳以上	十シ	計	十歳以上	十五歳以上	二十歳以上	男	女	
												傳染性病及全身病
												傳染性病
												肺病
												結核
												他、其
	58	26	3	29		58	26	3	29	男	女	脚
	4	4				4	4					白
												瘰癧
												他、其
												化軟腫血
	2	2				2	2			男	女	他、其
	18	9	8	1		18	9	8	1	男	女	性淋
	5		4	1		5		4	1	男	女	他、其
	10	9		1		10	9		1	男	女	病
	1	1				1	1			男	女	他、其
												病
												他、其
	5	5				5	5			男	女	炎膜
	1	1				1	1					他、其
												先唇加支管集
	72	57	8	7		72	57	8	7	男	女	他、其
	24	19	5			24	19	5		男	女	病
	82	62	12	8		82	62	12	8	男	女	病腸胃
	7	7				7	7					他、其
	10	9	1			10	9	1		男	女	病
	1	1				1	1			男	女	他、其
	2	2				2	2			男	女	病
												他、其
	4	3	1			4	3	1		男	女	性淋
	9	8	4			9	8	4		男	女	他、其
	9	5	4			9	5	4		男	女	病
	1	1				1	1			男	女	他、其
	3	3				3	3			男	女	炎
	2	2				2	2			男	女	他、其
												病
												他、其
	192	148	33	11		192	148	33	11	男	女	他、其
	21	18	3			21	18	3		男	女	傷
	30	22	8			30	22	8		男	女	傷
	7	4	3			7	4	3		男	女	傷
	2	1	1			2	1	1		男	女	傷
												傷
												他、其
	501	365	79	57		501	365	79	57	男	女	計
	72	56	15	1		72	56	15	1	男	女	計
	573	421	94	58		573	421	94	58	男	女	計

疾病負傷調
(甲) 病傷類別表

大正六年
一月
鐵道部

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年 2月 10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

(乙) 扶助期間表

合計	区別		性別		備考
	女	男	女	男	
					未週間
九				九	未上週間
一	九			一	未上三ヶ月
					未上三ヶ月
四				四	未上六ヶ月
					未上六ヶ月
					未一年以上
					未一年以上
					未一年以上
					三年以上
					合計
二	二			二	

鐵道聯隊



02

總計	製信修理		重電電信		區分	常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル工場數
	有	無	有	無		
					職工十五人以上至五十人 未滿工場	
	一			一	職工五十人以上至百人 未滿工場	
					職工百人以上至五百人 未滿工場	
					職工五百人以上至一千人 未滿工場	
					職工一千人以上 工場	
					合計	

適用工場數請

大正六年十一月三十日現在

電信總局

總計	軍用電信		通信器材		製造修理		種類	業種	工種	通年	勤勞	年齡	性別	
	通	勤	通	勤	通	勤							男	女
							十歲以上						男	
							十歲以上						男	
	四		四				十五歲以上						男	
	三七		三七				二十歲以上						男	
							十五歲以上						女	
							十五歲以上						女	
							二十歲以上						女	
	六		六				二十歲以上						女	
	四七		四七				計						計	

適用工場ニ於ケル職工教調
 大正六年十一月三十一日現在
 常時十五人以上ノ職工ヲ使用スル工場ニ於ケル職工教

以上ノ外 工場災害、疾病負傷、扶助及歸郷旅
 費ニ關スル事項ハ皆無ニ付 承知相成度候

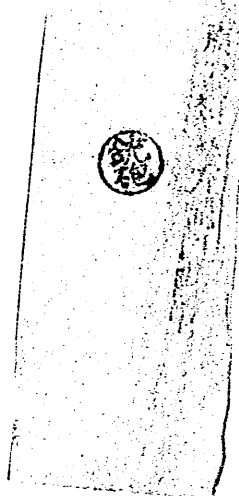
電信隊



1911

1910

陸 本
拾 三 三 本



三 月 八 日

去第一八五號 共三

陸軍部 四七號

馬場出立書の状況、案多件

大正七年二月七

陸軍無線電信調査委員會幹事西原茂太郎

陸軍省列官和田重治殿

大正六年十一月七日陸軍省第一七七八号辨送係
係之六正六年農商務省訓令第十号辨
案多件、前會之於、常時使用機工教
於五名以下、此等由復也

1411 1410

軍

老 第二八五號 其四

陸軍省 第四一號

工場監督狀況、關スル件通牒

大正七年三月十二日 第五師團參謀長西原為

陸軍省副官 和田亀治殿

昨年十一月陸軍省第三七八六號通牒、依リ首題ノ
件調査致シ、處常特使用シツツアル職工數、各
所共何レモ十五名以内、有之ト条及通牒ト也

原書類ハ左記同附中



第一軍五三三
大正七年三月十二日



陸軍

第九師團 普第 一三 一號

老 第 一 〇 五 號 共 一 五

四月六日

工場監督狀況ノ關スル件通牒

大正七年四月四日

第九師團長 奥野 善吉

陸軍省副官 和田 亀治 殿

大正六年十一月七日陸普第 三七八 六 號

以テ首題ノ件通牒相成候處當師團ニハ

右該當者無之候條及通牒候也

一三 一 七 〇 五

陸軍

七 二八五

一

五月廿日

四六〇號

陸軍省副官和田電治殿
閣スル件通牒

陸軍省副官和田電治殿
閣スル件通牒

陸軍省副官和田電治殿

本月七日陸軍省第三七八六號ヲ以テ工場監督狀
況ニ関シ通牒有之調査候處當師團ニハ常
時十五人以上職工使用ノ部隊ニモ之候條及通
牒候也

第一〇三三五號
大正九年五月廿日

陸

軍

2-1171

1414

支那二八五號

共一

十月廿日

師團副隊長

四六〇號

第一〇三三五號
大正六年十月廿日

常時使用職工之関スル件之通牒

大正六年十月十九日 第十師團本隊長長谷川

陸軍省副官和田亀治殿

本月七日陸普第三七八六號ヲ以テ工場監督狀

況ニ関シ通牒有之調査候處當師團ニ常

時十五人以上職工使用ノ部隊モ之候條及通

牒候也

陸軍

老 第一八五號 共九

四月一日

証庶甲第六四號

工場監督狀況に關する件 附 詳

大正七年三月貳拾九日

第五師團參謀長山田 大將

陸軍省副官和田 治 殿

大正六年十一月七日陸軍省第三七八六號ヲ以テ用
牒相成候首題、件當師團ニ於テハ常時
職工拾五人以上ヲ使用スル工場無之候ニ付
及通牒候也

原書類ハ左記同附申

陸

軍

三

第十七師團 庚第一一五號

工場監督狀況ニ関スル件 通牒

大正六年十二月四日

第十七師團參謀長 安滿 欽

陸軍省副官 和田 魯治 殿

啓月七日陸普第三七八六號ヲ以テ首題ノ件通牒相成候處當師團ニハ常時使用職工數十五人以下ニ付及通牒候也

原書類ハ左記同附中



一三五五
陸軍省
大正六年十二月八日

老 第二八五號 共 五

一八 陸軍第六三號

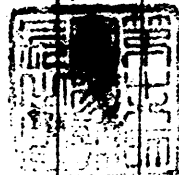
三月廿四日

一三三五
七三廿二

工場監督狀況ニ関スル件通牒

大正七年三月十八日 第十八師團參謀長東 正

陸軍省副官和田亀治殿



大正六年十一月陸普第三七八六號ヲ以テ通牒
相成候首題ノ件當師團内ニ常時拾五人
以上ノ職工ヲ使用スル 個所無之候條及通報
候也

原書類ハ左記四附申

陸軍省

陸軍



第一八五號 共一〇

四月十日

朝鮮第二四五號

工場監督狀況ニ關スル件 通牒

大正七年三月廿九日

朝鮮駐劄軍參謀長市川堅太郎

陸軍省副官和田龜治殿

朝鮮駐劄軍參謀長印

大正六年十一月七日陸普第三七八六號ヲ以テ首題ノ件ニ關シ通牒相成候處當軍管下ニハ常時拾五人以上ノ職工使用スル向無之候條承知相成度及通牒候也

陸軍

光緒二十八年五月

陸軍省副官 和田亀治殿

工場監督狀況ニ關スル件通牒

大正七年三月十六日

閣下部長官陸軍省副官長高六

陸軍省副官 和田亀治殿

客年十一月七日陸普第三七八六號ヲ以テ首題
ノ件通牒相成候處當管内ニ於テハ常時使
用職工拾五人以下ニ付及通牒候也

岡田

陸 普

回 答

別室より 農務省為工局長、

首題ノ件、聞ニ容年十月十九日高

第一三九二八號ニテ申越相成候大

正六年左記調書ハ別表ノ通ニ有之

候條承知相成度候也

左 記

陸 普 第一八七七

號 六月 日

一、適用工場教調

(農務省訓令第十六号第三号様式甲)

二、適用工場ニ於ケル職工教調

(令第四号様式甲)

三、工場災害調

(令第八号様式)

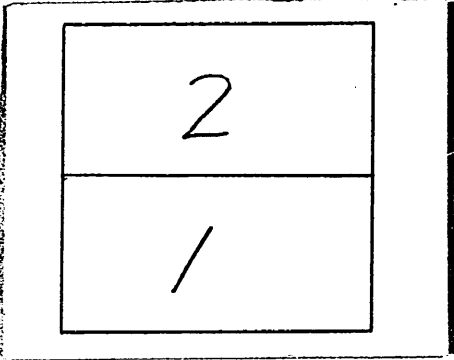

四、疾病員傷調

(令第九号様式甲、乙)

五、扶助及帰郷旅費調（全第十号様式甲、乙、丙）

陸
軍

分割撮影ターゲット

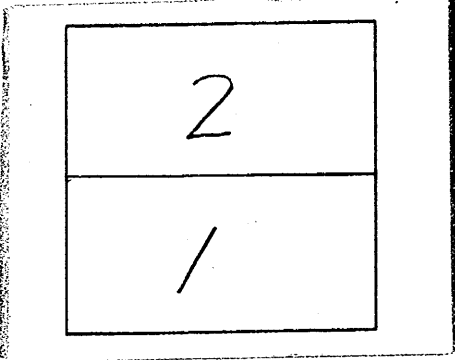

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年 2月 10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

備考	總計	兵器製造		糧食品		被服品		鐵工		修理		大器		織造		其他	
		陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍
一、兵器製造 一、被服品製造 一、糧食品製造 一、鐵工製造 一、修理製造 一、大器製造 一、織造製造 一、其他製造	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍
	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍
	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍
	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍
	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍	海軍
陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	

5211

官
房
札

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年2月10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	


通用工場に於ける職工数調

昭和十一年十月一日現在

大正十一年十月一日現在

業種	種類	昭和十一年十月一日現在		大正十一年十月一日現在				
		男	女	男	女			
製造業	製造	鉄鋼業	1,234	567	1,000	400		
		機械業	876	321	750	280		
		電気業	543	210	450	180		
		化学工業	678	250	580	220		
		石油工業	456	180	380	150		
		窯業	321	120	280	100		
		織物業	210	80	180	70		
		紙業	150	60	130	50		
		印刷業	100	40	90	30		
		その他	120	50	110	40		
建設業	建設	土木建築	987	456	850	400		
		電気設備	654	321	580	280		
		水道設備	543	210	480	180		
		運輸設備	432	180	380	150		
		港湾設備	321	120	280	100		
		航空設備	210	80	180	70		
		造船設備	150	60	130	50		
		船舶設備	100	40	90	30		
		その他	120	50	110	40		
		運輸業	運輸	鉄道	765	345	680	300
航空	654			280	580	250		
船舶	543			210	480	180		
自動車	432			180	380	150		
郵便	321			120	280	100		
電信	210			80	180	70		
倉庫	150			60	130	50		
その他	100			40	90	30		
サービス業	サービス			小売	876	456	780	400
				飲食	765	345	680	300
		娯楽	654	280	580	250		
		教育	543	210	480	180		
		医療	432	180	380	150		
		法律	321	120	280	100		
		その他	210	80	180	70		
		その他	その他	農業	123	56	110	50
				林業	112	50	100	45
				漁業	101	45	90	40
鉱業	90			40	80	35		
採石業	89			39	79	34		
その他	78			35	70	30		
合計	10,000			4,500	9,000	4,000		

分割撮影ターゲット


分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="624 450 1139 801"><tr><td>5</td></tr><tr><td>4</td></tr><tr><td>3</td></tr><tr><td>2</td></tr><tr><td>1</td></tr></table>	5	4	3	2	1
5						
4						
3						
2						
1						
分割撮影 した 理 由	A子判以上のため					
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5 年 2 月 10 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>						

造 製 物 火 發												造 製 器 火												別 類 種 業 工				
傷 輕				傷 重				死				計				傷 輕				傷 重				死				別 類 種 業 工 別 分 年 齡 別 性 別 別 數
二十歲以上		十五歲以上		二十歲以上		十五歲以上		二十歲以上		十五歲以上		二十歲以上		十五歲以上		二十歲以上		十五歲以上		二十歲以上		十五歲以上						
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
																								一				
																								二				
																								三				
																								四				
																								五				
																								六				
																								七				
																								八				
																								九				
																								十				
																								十一				
																								十二				
																								十三				
																								十四				
																								十五				
																								十六				
																								十七				
																								十八				
																								十九				
																								二十				
																								二十一				
																								二十二				
																								二十三				
																								二十四				
																								二十五				
																								二十六				
																								二十七				
																								二十八				
																								二十九				
																								三十				
																								合計				

工場災害誌

大正六年自一月至十二月

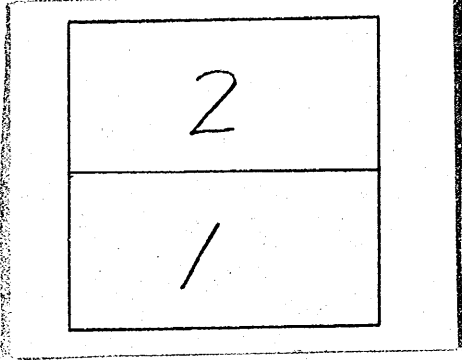

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="592 443 1038 792"><tr><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	3	4	1	2
3	4				
1	2				
分割撮影 した 理由	A3判以上のため				
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5年 2月 10日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東・保夫 </p>					

備考
 一、業種類別、説明、等、群、様、式、掲、記、す、同、
 二、通、勤、三、十、年、身、前、合、計、備、考、

計	入格入手器只			造製品材利生衛			造製品食糧			造製品服被			械 製			理修器			
	勤	通	勤	勤	通	勤	勤	通	勤	勤	通	勤	通	勤	勤	通	勤	通	
計	十歳以上	十歳未満	十歳未満	計	十歳以上	十歳未満	計	十歳以上	十歳未満	計	十歳以上	十歳未満	計	十歳以上	十歳未満	計	十歳以上	十歳未満	
21	18	3																	
1	1																		
4	4																		
15	11	4		5	5														
19	12	7		1	6	2													
24	21	3		4	2	1													
4	2	2		2	1	1													
16	16																		
818	690	128		4	0	1													
25	26	11		1	1														
6	6	2																	
171	121	50		61	37	24													
161	107	54		220	108	112													
22	22																		
2	2																		
44	42	2																	
15	17	2																	
228	15	22	21	10	9	1													
104	51	39	14	27	20	7													
256	163	93	29	13	3														
244	95	149	40	9	2	1													
50	31	19	6																
23	10	8	5	1	1														
31	21	5	5	1	1														
29	18	9	2	4	2	1													
27	21	6		2	2														
28	23	5																	
22	29	7		1	1														
7	5	2		1	1														
184	157	27																	
32	28	4	1																
491	440	51	7	1	1														
201	161	40	6	5	4	1													
454	451	3																	
490	463	27																	
1026	829	197	71	20	70	7													
260	220	40	10	40	22	6													
17	16	1																	
415	420	5																	
231	116	115	6	10	54														
54	50	4																	
3	2																		
41	28	13																	
7	6	1																	
77	67	10		11	10	1													
86	78	8		1	1														
52	48	4																	
8	7	1																	
4	2	2																	
104	101	3		4	4														
42	28	14		2	2														
53	30	23																	
17	7	10		7	7														
100	76	24		1	0	2													
52	48	4																	
250	228	22		2	2														
104	88	16																	
10	10																		
317	288	29		20	22														
171	124	47																	
10	10																		
15	15																		
317	288	29		11	12														
171	124	47																	
10	10																		
15	15																		

分割撮影ターゲット


分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5 年 2 月 10 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>	

比 例	合 計	傷		頁		其 他		毒 中		患 疾		動 器		及 運		皮 膚		疾 患		殖 器		淋 病		其 他		清 化 器		其 他			
		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通		勤 通	
		女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
患若千對ス若癒者	八八二三八	二八七	七三	六	九	二	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
患若千對ス死七者	一〇四六	二二	八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
患若千對ス未詳者	八〇六八	七	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
計	一七七八	三〇六	八三	七	一〇	四	五	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三		

12) 病傷類別別結末治癒及休業日數表

病傷類別		治癒者		未治癒者		總日數		平均日數		休業日數		平均日數	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
傳染病													
傷寒													
赤痢													
其他													
結核													
肺結核													
其他													
梅毒													
脚氣													
蒼白症													
疥癬													
其他													
神經系													
腦出腫軟化													
其他													
五官													
眼													
眼傳染性													
其他													
耳													
其他													
血液													
心臟病													
其他													
呼吸器													
肋膜炎													
其他													
消化器													
胃腸病													
其他													
其他													

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="606 459 1085 806"><tr><td>3</td></tr><tr><td>2</td></tr><tr><td>1</td></tr></table>	3	2	1
3				
2				
1				
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため			
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>5 年 2 月 10 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 加部東 保夫 </p>				

合計	兵器手格納	衛生材料品製造	糧食品製造	被服品製造	織	兵器修理	烽火物製造	兵器製造	工業類別		合計
									種類別	區分別	
17,905	1,400		7,500		609		768	1,228	数件	施療	合計
									金額	療養費	
124	4		1	2	6	17	64	208	数件	休業扶助料	合計
									金額	傷者扶助料	
276	11		4	5	78	9	260	1,805	数件	遺族扶助料	合計
									金額	葬祭料	
119			1	1	4		17	96	数件	依り扶助料	合計
									金額	特別扶賞	
10	2							9	数件	合計	合計
									金額		
2,596	803		80	9	707	26	1,801	12,405	数件	合計	合計
									金額		

(丙) 扶助金額及歸郷扶賞表

合計	兵器手格納		衛生材料品製造	
	女	男	女	男
1,400	1,400	0	0	0
4	4	0	0	0
11	11	0	0	0
2,596	803	0	0	0

合計	兵器修繕		兵器製造		奈火物製造		製絨		被服品製造		糧食品製造		衛生材料品製造		兵器修繕		業種別 区分 別
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	
278	117	161					121	157			12	24					未週 滿間
276	118	158					90	178			11	11					一週 間以上
21	12	9					6	11			4						一箇 月未滿
4	1	3					1	1			1						一箇 月以上
																	三箇 月未滿
																	六箇 月未滿
																	一年 未滿
																	一年 以上
																	二年 未滿
																	二年 以上
																	三年 未滿
																	三年 以上
																	合計
219	142	77					247	148			26	25					

12) 扶助期間表

備考	合計	
	女	男
業種別、職別、職名、職階、職級、備考、同以下同断	277	230
		11
		100
	6	8
	29	13
	616	293
	6	10

扶助及歸郷旅費調

(甲) 扶助ヲ受ケタル職工數表

業種別	業種別		業種別		業種別		業種別		業種別		業種別		業種別		業種別		業種別	業種別
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
兵器製造	40	20	18	4														
發火物製造	74	6																
兵器修理	2	2																
織	24	4																
被服品製造	2	2																
糧食品製造	26	8																
衛生材料品製造																		
兵器支格納	4	18																
合計	277	110	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

備考

工業種別不明ノ職工ノ歸郷旅費ニ付テハ、同ノ以下ノ向同斷

大正六年 自一月 至上月

六
三
二
八
五
一
九

五
四
三

大正十年四月十五日

農商務省工務局長

大正十年五月二十七日陸書才三九八号三三
回各函ニ付本文ハ此儘處理申付
官房法律
工改課

副官殿

大正十年十月十九日付高才一三九二八号ヲ以テ
貴廳所管工場ニ於ケル左記事項通報方及
仰依預置天交其ノ後申回報お取調査表
ノ一ニ記載セル工場數ハ同一構内ニ立ルモノニ付
テモ作業場別(例ハ機械工場ニ於ケル木型工場
旋盤工場鑄造工場仕上工場ノ如キ或ハ煙草工

1443

1442

陸軍省
第三八五
第一九

第三八五
第一九

四月八日

大正十年四月十九日

大正十年四月十五日

農商務省工務局長

陸軍省副官殿

大正十年十月十九日付高弁一五九二八号ヲ以テ
貴廳所管工場、於ケル左記事項通報方及
仰依頼置天云其ノ後申回報お取去調査表
ノ一、記載セル工場数ハ同一構内ニ立ルモノニ付
テモ作若場別(例ハ八幡廠工場、於ケル木型工場
旋盤工場、鑄造工場、仕上工場、如キ或ハ煙草工

1442 1443

場ニ於ケル刺煙草工場、口付紙巻煙草工場、西切紙
 巻煙草工場、葉巻煙草工場、煙草材料、葉流印
 刷工場等ノ如キ作業場別ニ各其ノ数ヲ掲ケシ
 モノト認認云處、本省ニ於ケル經素同一管内ニ例示
 ノ如キ数箇ノ作業場アル場合ニ於テハ之ヲ総括
 シテ一工場ト解釋シ其ノ他ノ場合ニ於テモ業務ノ
 性質及周圍ノ状況等ニ鑑ミ一工場ナリヤ数工場
 ナリヤソ決定シワ、アリ後テ貴廳ノ解釋ト本
 省ノ解釋ト一致セサル為管理上支障ヲ生シ更ニ
 付貴廳ニ於テモ本省ト同一ノ趣旨ニ依リ流通報
 相及至課致方此致及御係願多也

記

一 通用工場数調	(同第九号様式甲、乙)
二 通用工場ニ付テ職工数調	(同第四号様式甲)
三 工場災害調	(同第八号様式)
四 疾病負傷調	(同第九号様式甲、乙)
五 扶助及歸郷旅費調	(同第十号様式甲、乙、丙)
<p>進テ調査表ノ二ニ掲ク工場ノ職工数調ニ付 子モ調査表ノ一ト同ノ解程ニ依ル區分トナリ 知ル所ニ及リ而シテ大正八年ノ左記諸調査 手今更ニ回報無ク程上支障ノ生レ其ニ付 至急テ回報亦取ル爲大正七年ノ調査表 ノ一及二ニ付ケテ前示ノ趣ニ与テテ再調ノ</p>	

中興十二行野紙

農 業 志	上 是 亦 併 了 市 回 報 お 知 る を 特 々 記 載 せ り											
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(分) 冊 集 (巻)